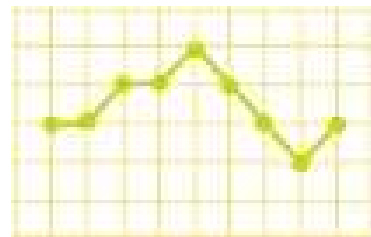
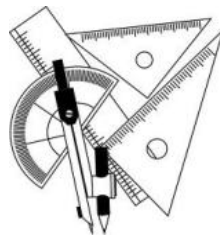


# 足立の問題集

## 小学校4年算

# 次へのステップ

$$\begin{array}{r} 4 \\ 24 \overline{) 97} \\ \underline{96} \\ 1 \end{array}$$



3.4

足立区立

小学校

年 組

名前 \_\_\_\_\_

足立区教育委員会

# もくじ



<b>1</b>	グラフや表を使って調べよう～折れ線グラフ	1 ページ
<b>2</b>	グラフや表を使って調べよう～整理のしかた	5 ページ
<b>3</b>	角の大きさの表し方を考えよう	9 ページ
<b>4</b>	わり算のしかたを考えよう	13 ページ
<b>5</b>	四角形を調べよう	17 ページ
<b>6</b>	そろばん	21 ページ
<b>7</b>	1 億より大きい数を調べよう	25 ページ
<b>8</b>	わり算の筆算を考えよう	29 ページ
<b>9</b>	およその数の表し方を考えよう	33 ページ
<b>10</b>	計算のやくそくを調べよう	37 ページ
<b>11</b>	広さを調べよう	41 ページ
<b>12</b>	小数のしくみを調べよう	45 ページ
<b>13</b>	どのように <sup>か</sup> 変わるか調べよう	49 ページ
<b>14</b>	小数のかけ算とわり算を考えよう	53 ページ
<b>15</b>	分数をくわしく調べよう	57 ページ
<b>16</b>	箱の形を調べよう	61 ページ

1

グラフや表を使って調べよう  
～折れ線グラフ

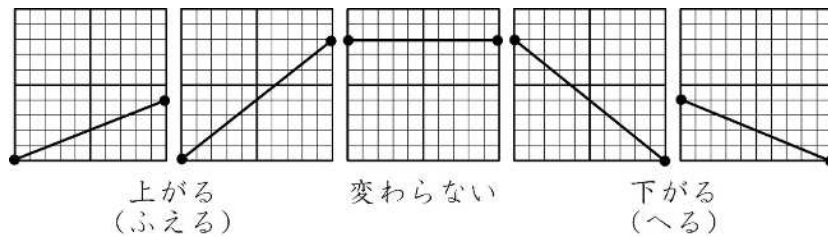
年 組 番

氏名



折れ線グラフ

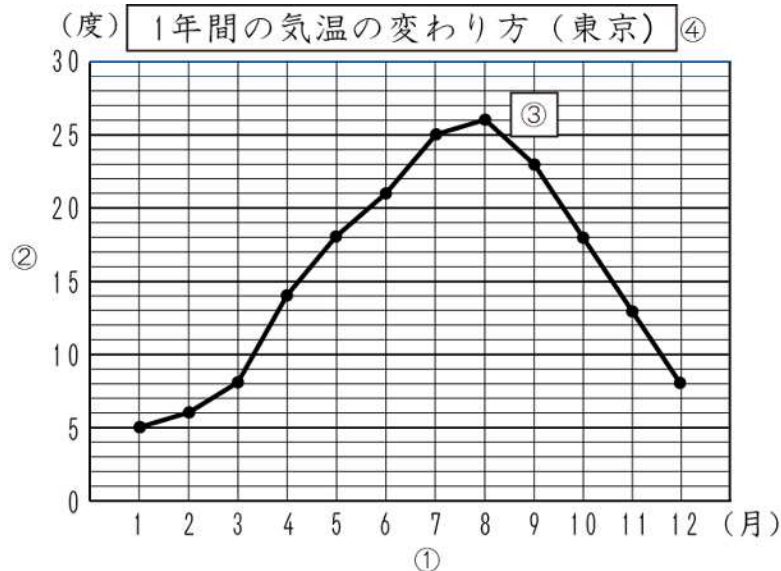
折れ線グラフでは、線のかたむきで変わり方がわかります。  
また、線のかたむきが急であるほど、変わり方が大きいことを表しています。



折れ線グラフのかき方

(1年間の気温の変わり方)

- ① 横のじくに「月」をとり、同じ間をあけて書く。単位も書く。
- ② たてのじくに「気温」をとり、いちばん高い気温が表せるようにメモリのつけ方を考え、メモリの表す数を書く。単位も書く。
- ③ それぞれの月の気温を表すところに点をうち、点を直線でつなぐ。
- ④ 表題を書く。



●例題● 上の折れ線グラフで、気温の上がり方がいちばん大きいのは、何月と何月の間ですか。

(とき方) 気温の上がり方がいちばん大きいのは、右上がりです。線のかたむきがいちばん急なところでは、月から月の間で、8度から度に上がっています。

<b>1</b>	グラフや表を使って調べよう ～折れ線グラフ	年 組 番	6 問
		氏名	

① <sup>お</sup>折れ線<sup>せん</sup>グラフで表すとよいものを㉗～㉛の中から<sup>えら</sup>選びましょう。

- ㉗ 教室で調べた1時間ごとの気温
- ㉘ 学校で調べた <sup>す</sup>いちばん好きな遊びについての人数
- ㉙ 毎年4月に調べた自分の身長
- ㉚ 毎週金曜日に調べたへちまのつるの長さ
- ㉛ 1時間に道路を通った乗り物の種類<sup>しゅるい</sup>とその数

② 右の折れ線グラフは、A区の1年間の<sup>か</sup>気温の変わり方を表したものです。

(1) たてのじくと横のじくは、それぞれ何を表していますか。

たてのじく

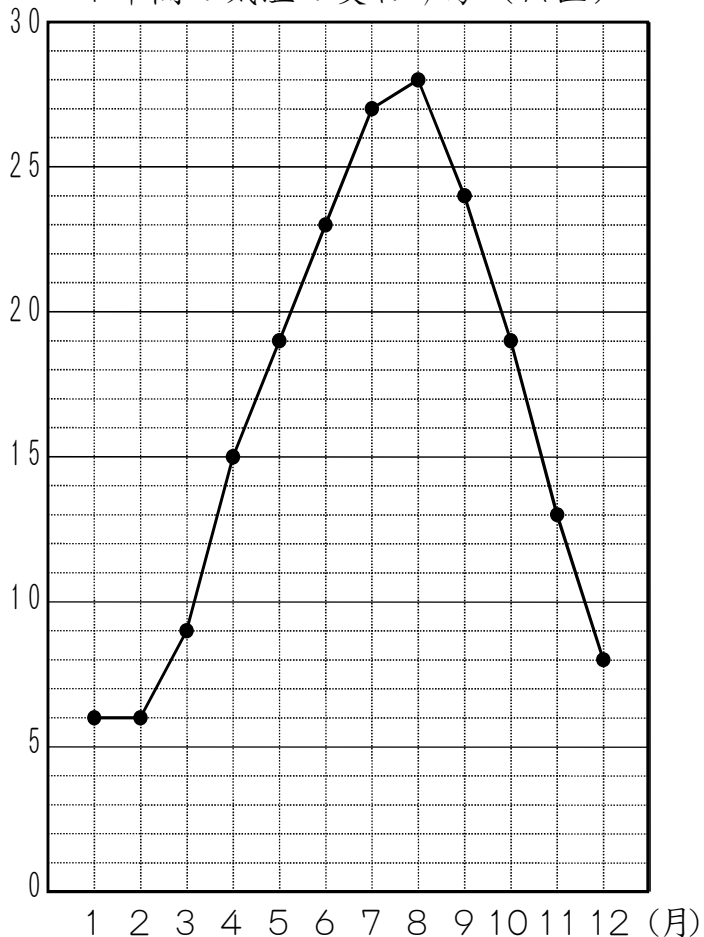
横のじく

(2) いちばん気温が高いのは何月で、それは何度ですか。

月

気温

(度) 1年間の気温の変わり方 (A区)



(3) 5月と6月の間は、気温が4度上がっています。3月と4月の間は何度上がっていますか。

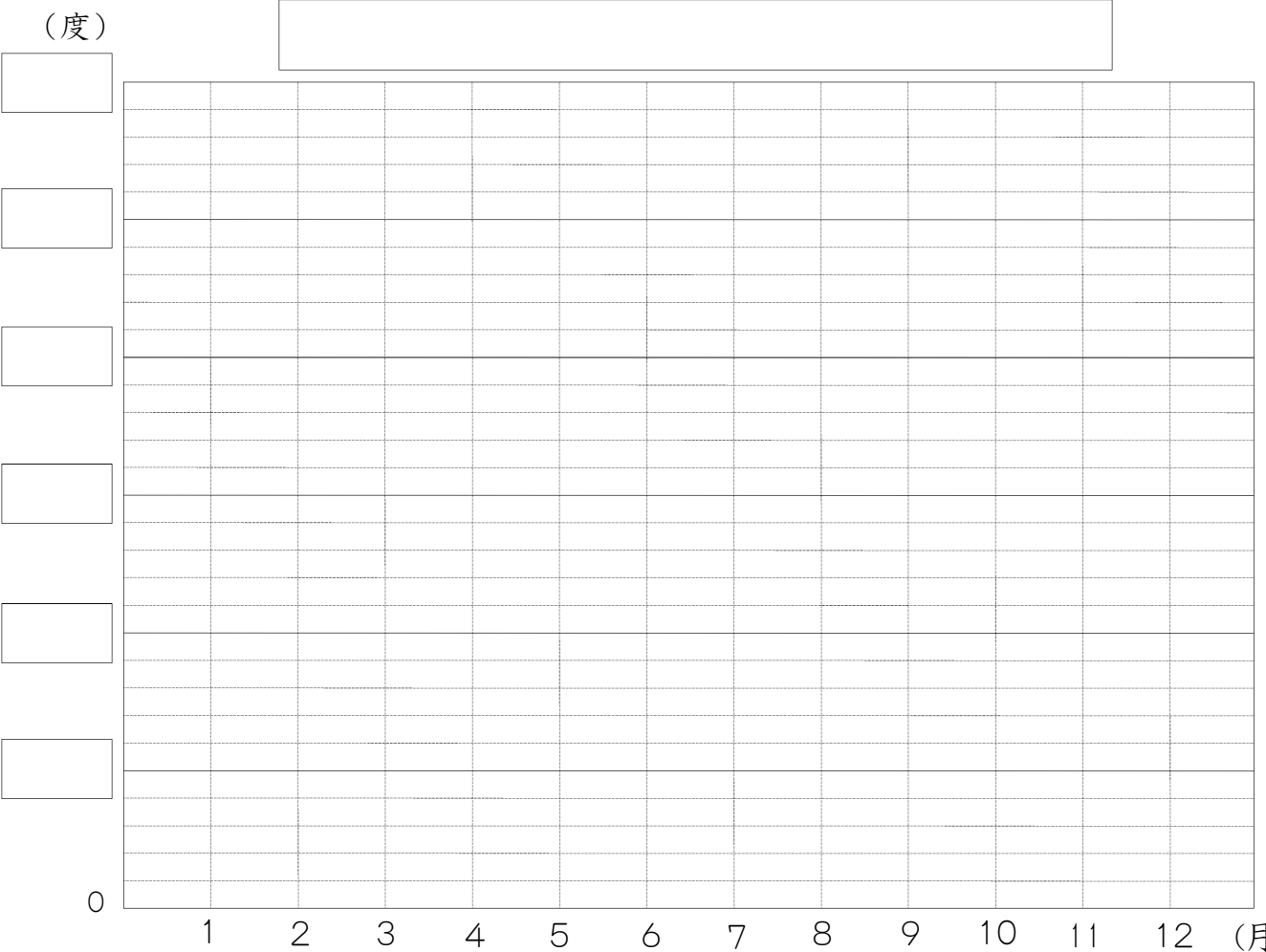
<b>1</b>	グラフや表を使って調べよう ~折れ線グラフ	年 組 番	12問
		氏名	

① 下の表は、B市の1年間の気温の<sup>か</sup>変わり方を表したものです。

(1) 下の表を折れ線グラフでかきましょう。

1年間の気温の変わり方 (B市)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温(度)	2	2	5	9	15	18	22	26	20	15	9	4



(2) (1)のグラフで、気温の上がり方がいちばん大きいのは何月から何月の間ですか。

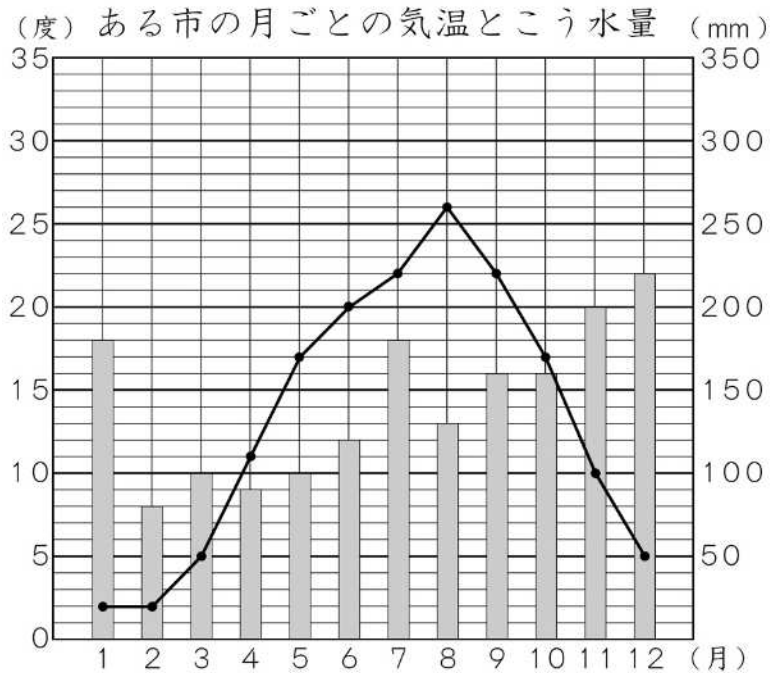
月から  月の間

(3) (1)のグラフで、気温の下がり方がいちばん大きいのは何月から何月の間ですか。


月から  月の間

<b>1</b>	<b>グラフや表を使って調べよう ～折れ線グラフ</b>	年 組 番	9 問
		氏名	

1. 下の図は、ある市の1年間の気温の変わり方と月別のこう水量を表したグラフです。



- (1) いちばん気温の高い月は  
何月で、それは何度ですか。 月  気温
- (2) いちばんこう水量の多い月  
は何月で、それは何mmですか。 月  こう水量
- (3) 気温が変わっていないの  
は、何月と何月の間ですか。  月から  月の間
- (4) 気温のいちばん高い月といちばん低い月のちがいは何  
度ですか。
- (5) こう水量のいちばん多い月といちばん少ない月とのちがいは  
何mmですか。
- (6) 上のグラフからどんなことがわかりますか。

<b>2</b>	<b>グラフや表を使って調べよう ～整理のしかた</b>	年 組 番	
		氏名	

学年	けがの しゅるい 種類	場所	けがをし た 時間
4	ねんご	校庭	ほうかご 放課後
3	切りきず	教室	昼休み
2	打ぼく	ろう下	昼休み
6	すりきず	校庭	じゅ業中
5	打ぼく	体育館	放課後
3	切りきず	校庭	昼休み
4	すりきず	教室	昼休み
2	すりきず	校庭	放課後
1	切りきず	教室	昼休み
3	すりきず	体育館	じゅ業中
1	すりきず	体育館	休み時間
4	切りきず	校庭	放課後
6	すりきず	ろう下	休み時間
6	すりきず	ろう下	昼休み
4	打ぼく	校庭	昼休み
5	切りきず	ろう下	休み時間
1	すりきず	教室	休み時間
2	打ぼく	校庭	放課後
1	ねんご	校庭	昼休み
4	すりきず	校庭	放課後
3	すりきず	体育館	休み時間
5	打ぼく	体育館	じゅ業中
6	すりきず	体育館	昼休み
4	すりきず	教室	休み時間
2	ねんご	体育館	じゅ業中

左の表はなおきさんの学校で、10月にどんな場所でどんなけがをしたかを調べたものです。

下のような表にまとめると、そのようすが見やすくなります。

場所	校庭	体育館	教室	ろう下	合計
すりきず	3	4	3	2	12
打ぼく	2	2	0	1	5
切りきず	2	0	2	1	5
ねんご	2	1	0	0	3
合計	9	7	5	4	25



●例題● 上の表で、ろう下でけがをした人は何人ですか。また、ねんごをした人は何人ですか。

(とき方) 上の右の表を見ます。ろう下でけがをした人は  人、ねんごをした人は  人であることがわかります。

<b>2</b>	<b>グラフや表を使って調べよう ～整理のしかた</b>	年 組 番	10 問
		氏名	

① 次のけが調べの表について答えましょう。

場所 種類	校庭	体育館	教室	ろう下	合計
すりき	4	3	1	3	ア
打ぼく	1	3	0	1	5
切りき	2	0	2	1	5
ねんぎ	0	2	0	0	2
合 計	イ	ウ	3	5	エ

(1) ろう下で打ぼくをした人は何人ですか。

(2) 教室でけがをした人は何人ですか。

(3) どこでどんなけがをした人が、いちばん多いでしょうか。

(4) ア, イ, ウ, エにあてはまる数を書きましょう。

ア  イ  ウ  エ

(5) どのけががいちばん多いですか。

(6) どの場所でのけががいちばん多いですか。

(7) けがをした人は、全部で何人ですか。



<b>2</b>	グラフや表を使って調べよう ～整理のしかた	年 組 番	7 問
		氏名	

① 右の表は、三角形と四角形の色板を、色と形で分けたものです。

		形		
		三角形	四角形	
色	赤	18	8	(まい)
	白	5	13	

(1) 赤の四角形の色板は何まいありますか。

(2) 三角形の色板はぜんぶで何まいありますか。

(3) 色板はぜんぶで何まいありますか。

② 右の表は、ゆみさんの学級で金魚と小鳥を家で持っているかどうかを調べたものです。ゆみさんの学級はぜんぶで30人です。

		金魚		
		かっている	かっていない	
小鳥	かっている	3	6	(人)
	かっていない	9	ア	

(1) 金魚をかっている人は何人ですか。

(2) 金魚も小鳥もかっている人は何人ですか。

(3) 小鳥をかっている金魚はかっていない人は何人いますか。

(4) 表のアにあてはまる数を答えましょう。

<b>2</b>	グラフや表を使って調べよう ～整理のしかた	年 組 番	7 問
		氏名	

1. 次の表は、おとなと子どもで、野球とサッカーのどちらがすきかを調べたものです。ア、イ、ウにあてはまる数を書きましょう。

	野球	サッカー	合計
おとな	5	ア	8
子ども	1	ウ	8
合計	9	7	16

ア

イ

ウ

2. 次の表は、みどりさんの組で、平泳ぎとクロールができるかできないかを調べたものです。

		クロール	
		できる	できない
平泳ぎ	できる	12	8
	できない	4	9

- (1) クロールができる人は何人いますか。

- (2) 平泳ぎができて、クロールができない人は何人いますか。

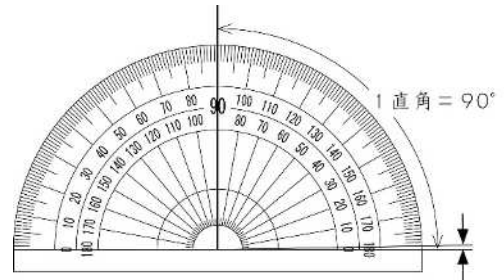
- (3) 両方ともできない人は何人いますか。

- (4) みどりさんの組の人数は何人ですか。

<b>3</b>	<b>角の大きさの表し方を考えよう</b>	年 組 番	
		氏名	

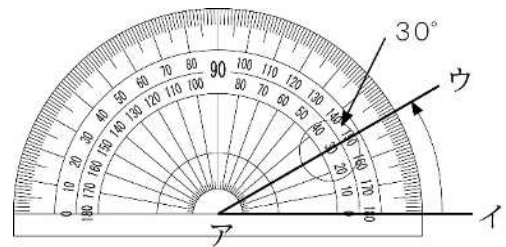
回転の角の大きさ

1. 角の大きさをはかるには、<sup>ぶんどき</sup>分度器を使います。
2. 直角を90に等分した1つ分の角の大きさを1<sup>ど</sup>度といい、1°と書きます。
3. 1直角 = 90°



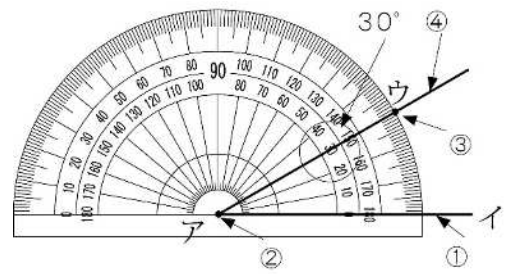
角度のはかり方

- ① 分度器の中心を、角の頂点アに合わせる。
- ② 0°の線を辺アイに合わせる。
- ③ 辺アウと重なっているめもりをよむ。



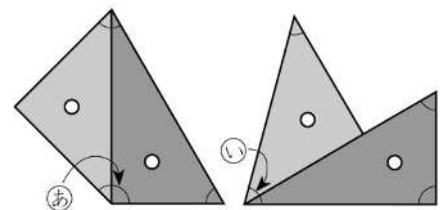
角のかき方(30°の角)

- ① 辺アイをひく。
- ② 分度器の中心を点アに合わせ、0°の線を辺アイに合わせる。
- ③ 30°のめもりのところに点ウをうつ。
- ④ 点アと点ウを通る直線をひく。



三角じょうぎと角

1組の三角じょうぎの組み合わせ方をくふうすると、いろいろな角度をつくることができます。



●例題● 上の㊸、㊹の角は何度ですか。

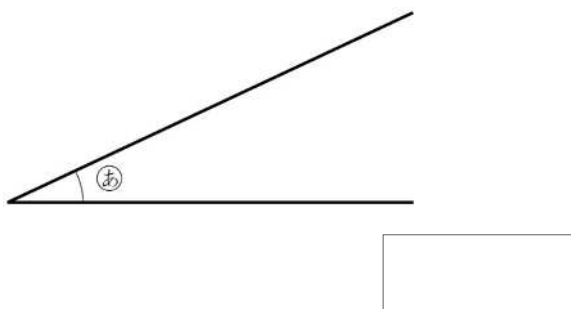
(とき方) ㊸の角度  $45 + 90 = \square \rightarrow \square^\circ$

㊹の角度  $45 + 30 = \square \rightarrow \square^\circ$

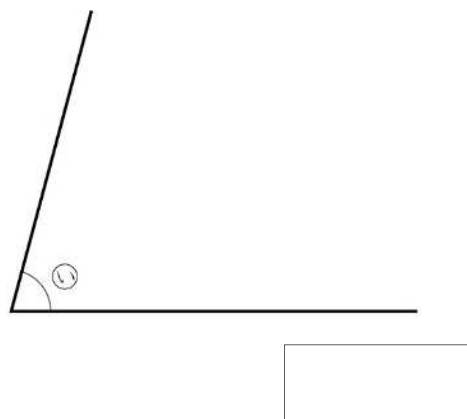
<b>3</b>	<b>角の大きさの表し方を 考えよう</b>	年 組 番	8問
		氏名	

① <sup>ぶんどき</sup>分度器を使って、次の㉠、㉡、㉢、㉣の角をはかりましょう。

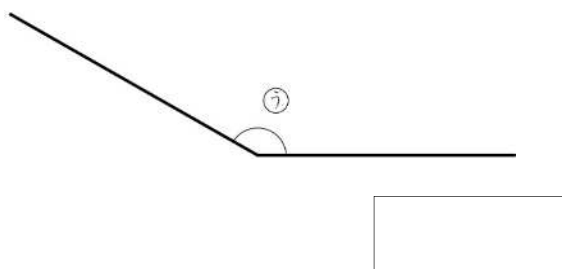
(1)



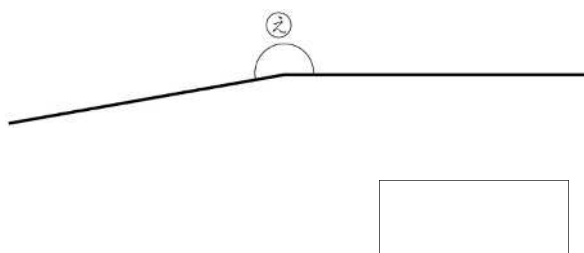
(2)



(3)



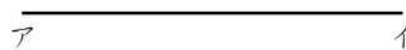
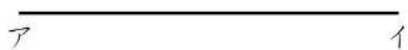
(4)



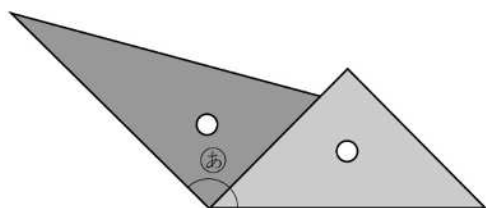
② 分度器を使って、点アをちょう点とする次の角をかきましょう。

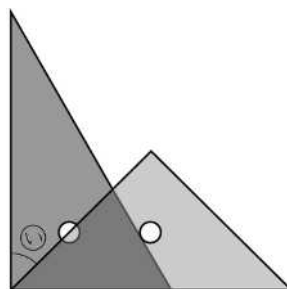
(1) 85°

(2) 140°



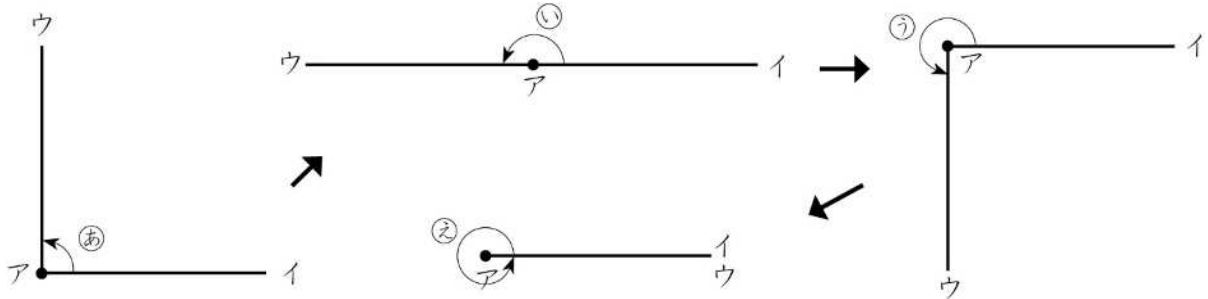
③ 1組の三角じょうぎを組み合わせてできる㉠、㉡の角度は何度ですか。





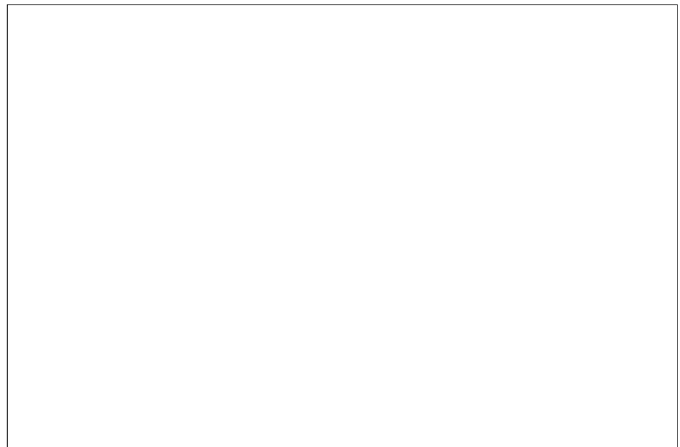
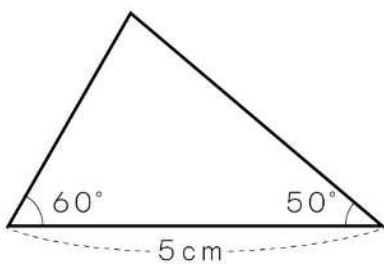
<b>3</b>	<b>角の大きさの表し方を考えよう</b>	年 組 番	7 問
		氏名	

① 次の図は、ちょう点アを中心にして辺アイを回転させてできた角です。  
□にあてはまる数を書きましょう。

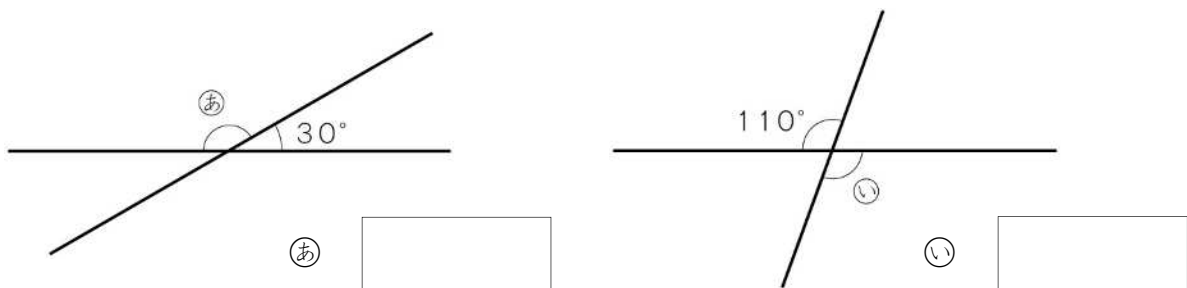


- (1) ①の角の大きさは、□ 直角です。
- (2) ②の角は半回転したときの角で、□ 直角です。
- (3) ③の角の大きさは、□ 直角です。
- (4) ④の角は1回転したときの角で、□ 直角です。

② 下の図のような三角形を、  
右のわくの中にかきましょう。

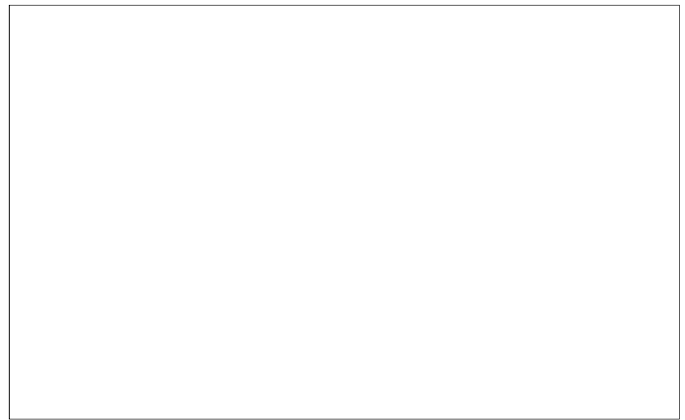
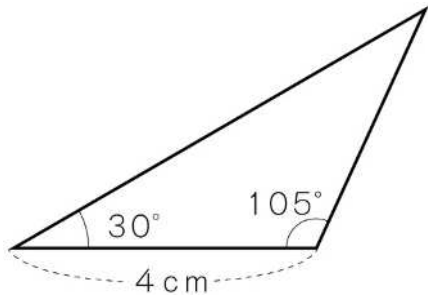


③ ①, ②の角度は何度ですか。



<b>3</b>	<b>角の大きさの表し方を考えよう</b>	年 組 番	5問
		氏名	

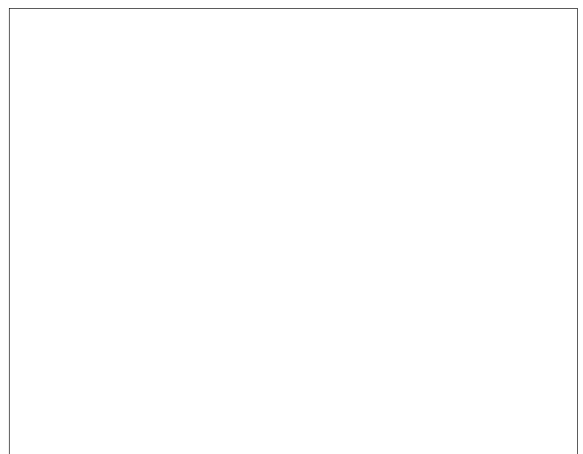
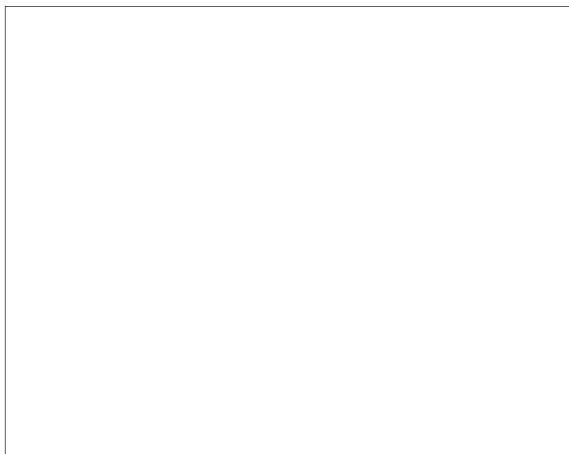
1. 下の図のような三角形を、  
右のわくの中にかきましょう。



2. 次の角をくふうしてかきましょう。

(1)  $280^\circ$

(2)  $345^\circ$



3. 1組の三角じょうぎを使って  $135^\circ$  の角をつくります。どのように組み合わせればよいでしょうか。

図や式，ことばを使って組み合わせ方を説明しましょう。

<p><math>135^\circ</math> の角をかきましょう。</p>	<p>説明しましょう。</p>
--	-----------------

# 4 わり算のしかたを考えよう

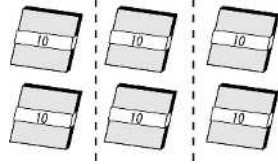
年 組 番  
氏名



## 何十、何百のわり算

1. 何十をわるわり算は、10のたばで考えます。

$$60 \div 3$$



10まいのたばを3人に分ける。

$$\rightarrow 6 \div 3 = 2 \rightarrow 60 \div 3 = 20$$

1人分は20まい

2. 何百をわるわり算は、100のたばで考えます。

## わり算の筆算(1)

1.  $78 \div 3$  の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 78} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 18 \\ \underline{18} \\ 0 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 26 \\ 3 \overline{) 78} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 18 \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$$

2.  $643 \div 5$  の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 1 \\ 5 \overline{) 643} \\ \underline{5} \phantom{0} \\ 14 \\ \underline{10} \\ 43 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 128 \\ 5 \overline{) 643} \\ \underline{5} \phantom{0} \\ 14 \\ \underline{10} \\ 43 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 128 \\ 5 \overline{) 643} \\ \underline{5} \phantom{0} \\ 14 \\ \underline{10} \\ 43 \\ \underline{40} \\ 3 \end{array}$$

3. 答えのたしかめ

わる数  $\times$  商 + あまり = わられる数

$$95 \div 6 = 15 \text{ あまり } 5 \rightarrow 6 \times 15 + 5 = 95$$

## わり算の筆算(2)

$288 \div 6$  の筆算のしかた

わられる数のいちばん左の位の数、わる数より小さいときは、次の位の数も入れて計算を始めます。

$$\begin{array}{r} 4 \\ 6 \overline{) 288} \\ \underline{24} \phantom{0} \\ 48 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 48 \\ 6 \overline{) 288} \\ \underline{24} \phantom{0} \\ 48 \\ \underline{48} \\ 0 \end{array}$$

## 倍の計算のしかた

4倍というのは、3mを1とみたとき、12mが4にあたることを表しています。

$$12 \div 3 = 4 \rightarrow 12\text{mは}3\text{mの}4\text{倍}$$

●例題● 白いバラが32本、赤いバラが8本さいています。白いバラは赤いバラの何倍さいていますか。

(とき方)  $32 \div \square = \square$

答え  $\square$  倍

<b>4</b>	わり算のしかたを考えよう	年 組 番	18 問
		氏名	

① 計算をしましょう。

(1)  $90 \div 9$

(2)  $140 \div 7$

(3)  $200 \div 5$

(4)  $640 \div 8$

(5)  $2700 \div 3$

(6)  $4000 \div 8$

② わり算をしましょう。

(1)

$$5 \overline{) 80}$$

(2)

$$3 \overline{) 76}$$

(3)

$$8 \overline{) 60}$$

(4)

$$5 \overline{) 950}$$

(5)

$$9 \overline{) 567}$$

(6)

$$7 \overline{) 731}$$

③ 暗算をしましょう。

(1)  $48 \div 4$

(2)  $720 \div 4$

(3)  $840 \div 3$

(4)  $1500 \div 5$

(5)  $5600 \div 7$

(6)  $5600 \div 8$



<b>4</b>	<b>わり算のしかたを考えよう</b>	年 組 番	13 問
		氏名	

① 150まいの色紙を3人で同じ数ずつ分けます。1人分は何まいになるか考えます。次の□にあてはまる数を書きましょう。

(1) 1人分のまい数を求める式を書きましょう。

$\square \div \square$

(2) 10まいのたば15たばを, 3人で同じ数ずつ分ければよいから,

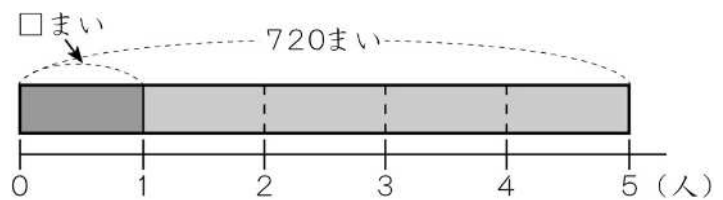
$\square \div 3 = 5$

 となります。

(3) 1人分は, 10まいのたばが  たば分で,  まいです。

(4) (1)の式を計算すると,   $\div$   =  になります。

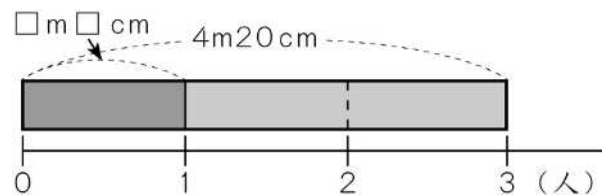
② 720まいの色紙を, 5人で同じ数ずつ分けます。1人分は何まいになりますか。



(式)

答え

③ 4m20cmのリボンを3人で分けると, 1人分は何m何cmになりますか。



(式)

答え

④ かおりさんは112ページの本を読んでいます。

1日に9ページずつ読むとすると, 読み終わるのに何日かかりますか。

(式)

答え

⑤ 赤いひもの長さは, 白いひもの長さの6倍で42mです。白いひもの長さは何mですか。

(式)

答え

<b>4</b> わり算のしかたを考えよう	年 組 番	10 問
	氏名	

1.  $75 \div 4$  を計算して，答えもたしかめましょう。

筆算

たしかめ

2. 下の筆算はまちがっています。そのわけを説明して，正しく計算しましょう。

$$\begin{array}{r}
 280 \\
 4 \overline{) 832} \\
 \underline{8} \phantom{00} \\
 32 \\
 \underline{32} \\
 0
 \end{array}$$

説明	正しい計算
	$  \begin{array}{r}  4 \overline{) 832}  \end{array}  $

3. 1パックに5こずつ入っているヨーグルトのねだんは350円です。

このヨーグルト20この代金はいくらですか。

(1) ヨーグルト1このねだんを考えてから計算しましょう。

(式)

答え

(2) 20こは，5この何倍かを考えてから計算しましょう。

(式)

答え

4. 1たば16本のバラが3たばあります。このバラを同じ本数ずつ4たばにするには，1たばを何本にすればよいでしょうか。

(式)

答え

# 5 四角形を調べよう

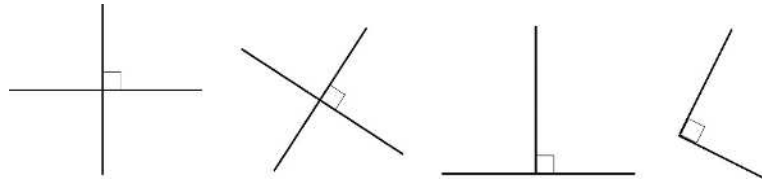
年 組 番

氏名



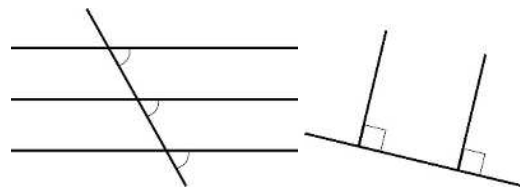
## 直線の交わり方

2本の直線が交わってできる角が直角のとき、この2本の直線はすいちよく垂直であるといいます。



## 直線のならび方

1. 1本の直線に垂直な2本の直線は、へいこう平行であるといいます。



2. 平行な直線のはばは、どこも等しくなっています。

平行な直線は、どこまでのばしても交わりません。

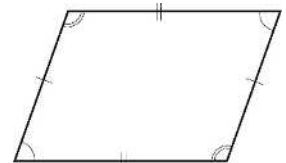
3. 平行な直線は、ほかの直線と等しい角度で交わります。

## いろいろな四角形

1. 向かい合った1組の辺が平行な四角形を、だいけい台形といいます。

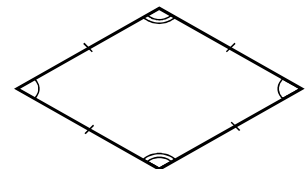
また、向かい合った2組の辺が平行な四角形を、へいこうしへんけい平行四辺形といいます。

2. 平行四辺形の、向かい合った辺の長さは等しくなっています。また、向かい合った角の大きさも等しくなっています。



3. 辺の長さがみんな等しい四角形を、がたひし形といいます。

4. ひし形の向かい合った辺は平行になっています。また、向かい合った角の大きさは等しくなっています。



5. 四角形の向かい合った頂点をつないだ線を、たいかくせん対角線といいます。

●例題● ひし形を対角線で2つに切り分けるとどんな三角形ができますか。

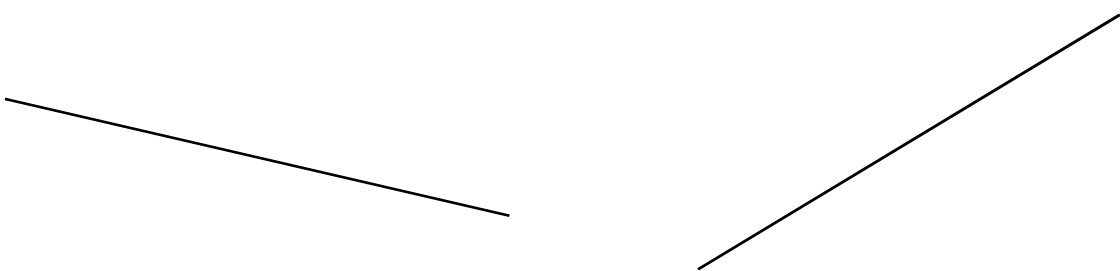
(とき方) ひし形の4つの辺の長さは  から、2つに分けた三角形のそれぞれの2つの辺の長さは等しい。2つの辺の長さが等しい三角形は  です。

<b>5</b> 四角形を調べよう	年 組 番	10 問
	氏名	

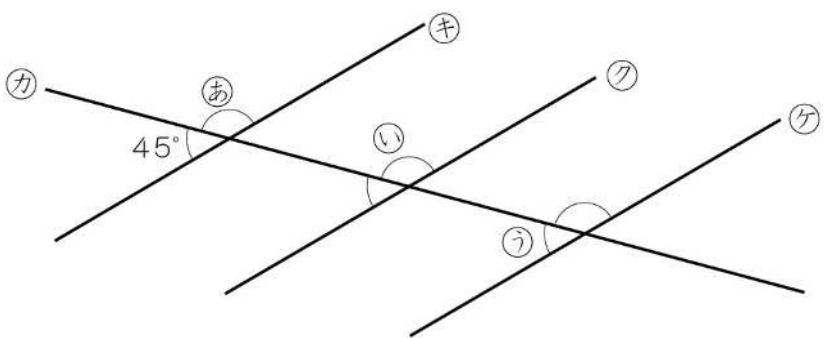
① 三角じょうぎを使って，(1)の直線に平行な直線を2本と，(2)の直線に垂直な直線を2本ひきましょう。

(1)

(2)



② ㊦，㊧，㊨の直線はみんな平行です。  
 ㊩，㊪，㊫の角度は，それぞれ何度ですか。



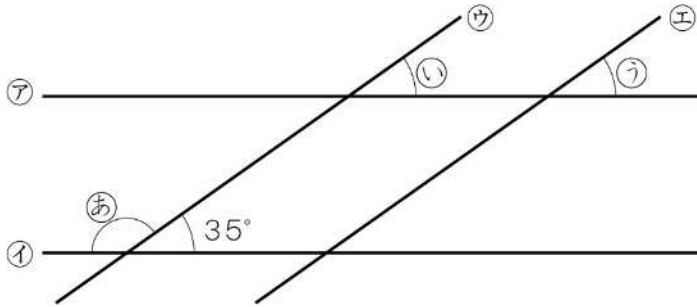
㊩       ㊪       ㊭

③ 次の四角形の名前を書きましょう。

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

<b>5</b>	<b>四角形を調べよう</b>	年 組 番	7 問
		氏名	

- ① ㉗と㉘, ㉙と㉚の直線は, それぞれ平行です。  
 ㉛, ㉜, ㉝の角度は, それぞれ何度ですか。

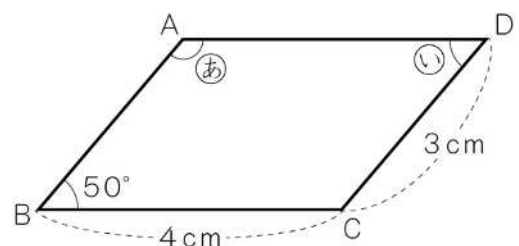


- ② 次の表のそれぞれの四角形について, ①~⑤の特ちょうがいつでもあてはまるものに○を書きましょう。

四角形 四角形の特ちょう	正方形	長方形	平行四辺形 <small>へいこうしへんけい</small>	台形 <small>だいけい</small>	ひし形 <small>がた</small>
① 向かい合った2組の辺が平行					
② 2本の対角線が直角に交わる <small>たいかくせん</small>					
③ 2本の対角線の長さが等しい					
④ 4つの角がすべて直角					
⑤ 4つの辺の長さが等しい					

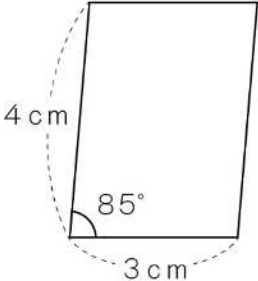
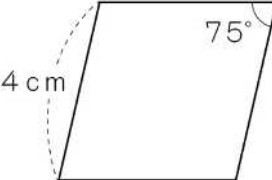
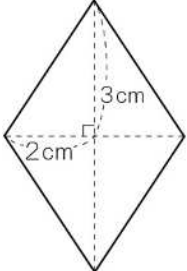
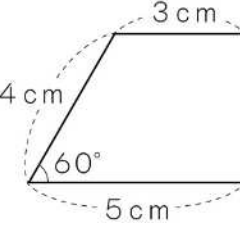
- ③ 右の図の平行四辺形について, □にあてはまる数を書きましょう。

- (1) 辺ABの長さは  cmです。
- (2) ㉞の角度は  °です。
- (3) ㉝の角度は  °です。

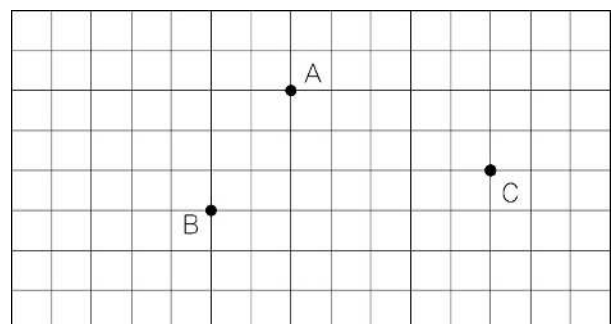


<b>5</b> 四角形を調べよう	年 組 番	5 問
	氏名	

1. 下の図に表した四角形を，それぞれ実物大で書きましょう。

<p>(1) 平行四辺形</p> 	<p>(2) ひし形 <sup>がた</sup></p> 
<p>(3) ひし形</p> 	<p>(4) 台形 <sup>だいけい</sup></p> 

2. 右の図に，3つの点A，B，Cを頂点とする平行四辺形を3つかき入れましょう。

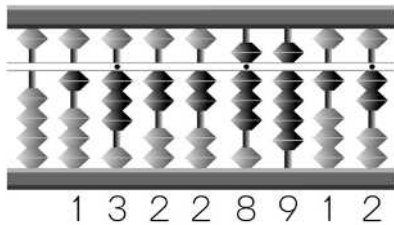


<b>6</b> そろばん	年 組 番	
	氏名	

数の表し方

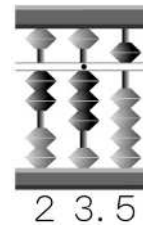
13228912 (人)

東京都の人口 (平成24年12月)



23.5mm

10円玉の直径



たし算とひき算

1.  $7.3 + 2.5$

① 7.3を入れる。



② 2.5の2をたす。

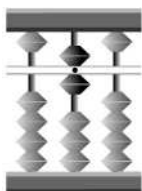


③ 2.5の0.5をたす。

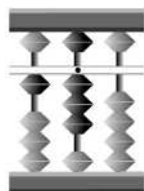


2.  $6 + 7.8$

① 6を入れる。



② 7.8の7をたす。

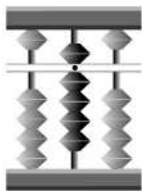


③ 7.8の0.8をたす。

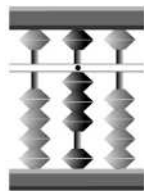


3.  $9 - 6.8$

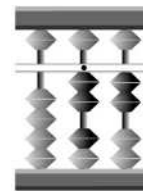
① 9を入れる。



② 6.8の6をひく。



③ 6.8の0.8をひく。



●例題●  $2.1 + 4.7$ ,  $6.8 - 3.6$ をそろばんで計算しましょう。

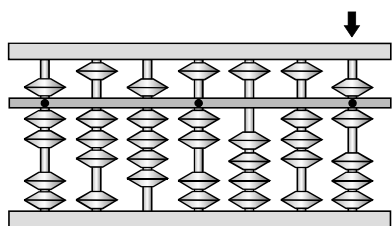
(とき方) 2.1を入れる。→ 4.7の  をたす。→ 4.7の  をたす。

6.8を入れる。→ 3.6の  をひく。→ 3.6の  をひく。

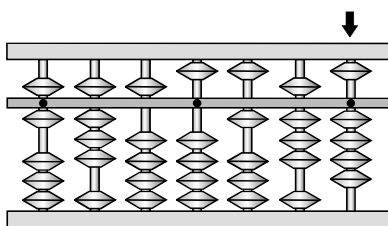
<h1>6</h1> <h2>そろばん</h2>	年 組 番	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">13 問</div>
	氏名	

① ↓の<sup>ていいてん</sup>定位点が一の位<sup>くらい</sup>のとき，そろばんが表している数を□に書きましよう。

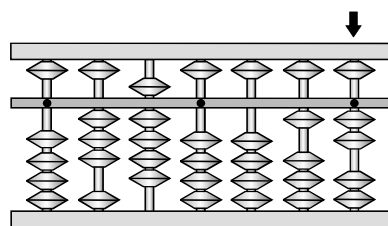
(1)



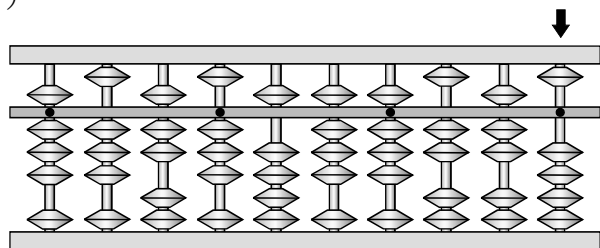

(2)



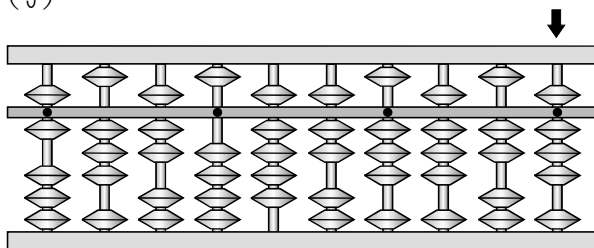

(3)



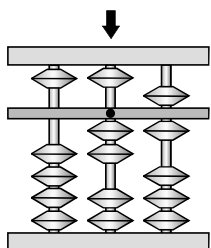

(4)



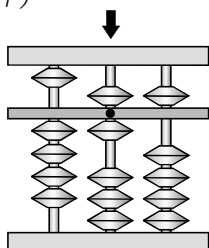

(5)



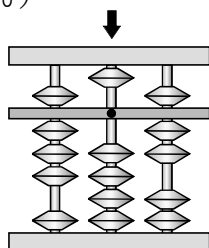

(6)



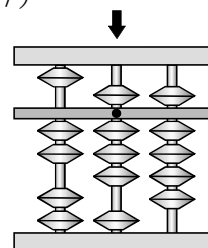

(7)




(8)




(9)




② そろばんで計算しましょう。

(1)  $3.4 + 1.5$

(2)  $6 + 0.6$

(3)  $5.9 - 2.5$

(4)  $8.5 - 7$



<b>6</b>	そろばん	年 組 番	20 問
		氏名	

**①** そろばんで計算しましょう。

(1)  $2.5 + 1.4$

(2)  $7.1 + 1.7$

(3)  $6.3 + 3.4$

(4)  $9 + 1.6$

(5)  $9 + 6.4$

(6)  $5 + 8.3$

(7)  $5.3 + 9$

(8)  $7.4 + 4$

(9)  $6.6 + 8$

(10)  $2.5 - 1.4$

(11)  $7.5 - 2.5$

(12)  $8.3 - 6.2$

(13)  $7.5 - 2.1$

(14)  $8 - 4.6$

(15)  $9 - 8.5$

(16)  $5 - 1.9$

(17)  $6 - 3.2$

(18)  $8 - 1.7$

(19)  $1 - 0.3$

(20)  $10 - 1.7$

<b>6</b>	そろばん	年 組 番	20 問
		氏名	

1. そろばんで計算しましょう。

(1)  $9.5+0.4$

(2)  $4.3+5.1$

(3)  $5.3+3.3$

(4)  $8+3.7$

(5)  $9+9.3$

(6)  $5+0.7$

(7)  $8.9+4$

(8)  $6.8+4$

(9)  $7.6+8$

(10)  $9.5-5.1$

(11)  $6.3-2.2$

(12)  $7.6-5.6$

(13)  $8.9-8.3$

(14)  $4.8-2.4$

(15)  $8-3.4$

(16)  $9-2.1-1.4$

(17)  $5-2.8-1.2$

(18)  $8.2-4.4+1.8$

(19)  $1-0.3+2.5$

(20)  $2.3+1.8-2.4$

# 7 1億より大きい数を調べよう

年 組 番

氏名



## 大きい数のしくみ

1. 千万の位の左の位くわい いちおくを一億の位といいます。1億は千万を10こ集めた数です。

180549842773は「千八百五億四千九百八十四万二千七百七十三」です。

千億の10倍を一兆いちちようといいます。

2190032786534000は「二千百九十兆三百二十七億八千六百五十三万四千」です。

千兆の位	百兆の位	十兆の位	一兆の位	千億の位	百億の位	十億の位	一億の位	千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
				1	8	0	5	4	9	8	4	2	7	7	3
2	1	9	0	0	3	2	7	8	6	5	3	4	0	0	0

2. 整数は、位が1つ左に進むごとに、10倍になるしくみになっています。

●例題● 325000000000はどんな数でしょう。

千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
億				万							
	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0

(とき方) 325000000000は1億を  こ集めた数で、  と読みます。

## 整数のしくみ

1. 整数を10倍すると、位は1けたずつ上がります。

また、整数を $\frac{1}{10}$ にすると、位は1けたずつ下がります。

2. 0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9の10この数字を使うと、どんな大きな整数でも表すことができます。

## かけ算

1. かけ算の答えを積せきといいます。

2. 終わりに0のある数のかけ算は0

を省はぶいて計算し、その積の右に、省いた0の数だけ0をつけます。

$$\begin{array}{r} 365 \times 182 \\ 365 \\ \times 182 \\ \hline 730 \\ 2920 \\ 365 \phantom{0} \\ \hline 66430 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6300 \times 240 \\ 6300 \\ \times 240 \\ \hline 252 \phantom{00} \\ 126 \phantom{000} \\ \hline 1512000 \end{array}$$

<b>7</b>	<b>1億より大きい数を調べよう</b>	年 組 番	16 問
		氏名	

① 次の数を読みましょう。

(1) 800058002600

(2) 90339900000000

② 数字で書きましょう。

(1) 一億<sup>おく</sup>九千六百三十万四千五百

(2) 九十六兆<sup>ちよう</sup>四千五百億三千五百二十五万六千

③ 次の数を10倍した数,  $\frac{1}{10}$  にした数はいくつですか。

(1) 80億

10倍した数

$\frac{1}{10}$  にした数

(2) 6兆

10倍した数

$\frac{1}{10}$  にした数

④ 次のかけ算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 265 \\ \times 156 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 453 \\ \times 208 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 5200 \\ \times 80 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 270 \\ \times 3800 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 385 \\ \times 406 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 370 \\ \times 2000 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2100 \\ \times 25 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 190 \\ \times 3800 \\ \hline \end{array}$$

<b>7</b>	<b>1億より大きい数を調べよう</b>	年	組	番	10問
		氏名			

**①** 数字で書きましょう。

(1) 1億<sup>おく</sup>を5こ、10万を9こあわせた数

(2) 1兆<sup>ちよう</sup>を6こ、100億を9こ、10億を3こ、1万を4こあわせた数

**②** □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 1億を650こ集めた数は  です。

(2) 6780000000は、1000万を  こ集めた数です。

(3) 10兆<sup>ちよう</sup>は1億の  倍です。

(4) 41800000000000は、100億を  こ集めた数です。

**③** 80683200410について答えましょう。

(1) 十億の位の数字は何ですか。

(2) この数を10倍した数、 $\frac{1}{10}$ にした数は、それぞれいくつですか。

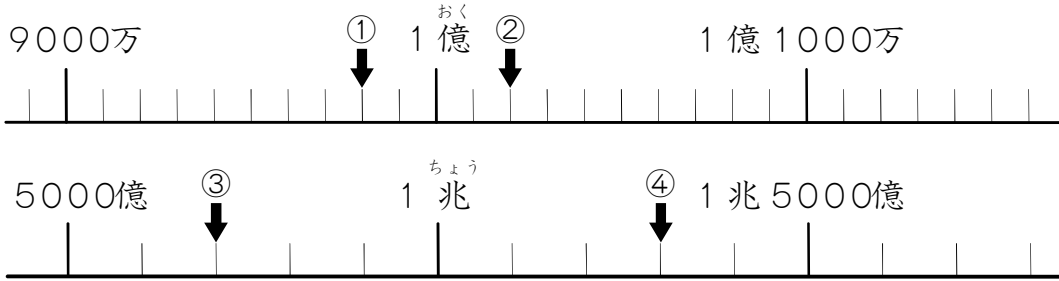
10倍した数

$\frac{1}{10}$ にした数

**④** 0から9までの数字を、どれも1回ずつ使って、10けたの整数をつくる時、2番めに大きい整数はいくつですか。

<b>7</b>	<b>1億より大きい数を調べよう</b>	年 組 番	12 問
		氏名	

1. 下の数直線で、①、②、③、④のめもりが表す数を書きましょう。



① <input style="width: 90%; height: 20px;" type="text"/>	② <input style="width: 90%; height: 20px;" type="text"/>
③ <input style="width: 90%; height: 20px;" type="text"/>	④ <input style="width: 90%; height: 20px;" type="text"/>

2. 下の筆算はまちがっています。そのわけを説明して、正しく計算しましょう。

$$\begin{array}{r}
 205 \\
 \times 306 \\
 \hline
 1230 \\
 615 \phantom{0} \\
 \hline
 7380
 \end{array}$$

説明	正しい計算
	$  \begin{array}{r}  205 \\  \times 306 \\  \hline  \phantom{1230} \\  615 \phantom{0} \\  \hline  \phantom{1230}  \end{array}  $

3. 次の計算の□にあてはまる数を答えましょう。また、なぜその数字が入るのか、筆算の式を書いて説明しましょう。


$$302 \square \text{ア} \times \square \text{イ} 72 = 29 \square \text{ウ} 0300$$

ア  イ  ウ

説明

4. 0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9の数字を書いた10まいのカードがあります。これをならべて9けたの整数をつくりま。

- (1) いちばん小さい整数は何ですか。
- (3) 5000000000にいちばん近い数は何ですか。

<h1>8</h1>	<h2>わり算の筆算を考えよう</h2>	年 組 番	
		氏名	

何十でわるわり算

10をもとにして考えると、 $80 \div 20$ の商は、 $8 \div 2$ の計算で求められます。

$$80 \div 20 \rightarrow 8 \div 2 = 4 \rightarrow 80 \div 20 = 4$$

●例題●  $160 \div 30$ の計算のしかたを考えましょう。

(とき方) 10をもとにして考えると、 $16 \div 3 = \square$  あまり  $\square$   
 あまりの  $\square$  は10が  $\square$  つ分ですから、 $160 \div 30 = \square$  あまり  $\square$

2けたの数でわる筆算(1)

1.  $86 \div 23$ ,  $91 \div 18$ の筆算のしかた

かりの商が大きすぎたときは小さくし、小さすぎたときは大きくしてみます。

$$\begin{array}{r}
 4 \\
 23 \overline{)86} \\
 \underline{92} \\
 \phantom{0}
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 3 \\
 23 \overline{)86} \\
 \underline{69} \\
 17
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 4 \\
 18 \overline{)91} \\
 \underline{72} \\
 19
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 5 \\
 18 \overline{)91} \\
 \underline{90} \\
 1
 \end{array}$$

2.  $215 \div 38$ の筆算のしかた

商は一の位に立ちます。かりの商が大きすぎたときは小さくします。

$$\begin{array}{r}
 6 \\
 38 \overline{)215} \\
 \underline{228} \\
 \phantom{0}
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 5 \\
 38 \overline{)215} \\
 \underline{190} \\
 25
 \end{array}$$

2けたの数でわる筆算(2)

$437 \div 24$ の筆算のしかた

$437 \div 24$ だから、百の位に商は立ちません。

$$\begin{array}{r}
 \\
 24 \overline{)437} \\
 \phantom{0}
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 1 \\
 24 \overline{)437} \\
 \underline{24} \\
 19
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 18 \\
 24 \overline{)437} \\
 \underline{24} \\
 197 \\
 \underline{192} \\
 5
 \end{array}$$

わり算のきまり

わり算では、わられる数とわる数を同じ数でわっても商は変わりません。  
 また、わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わりません。

$$120 \div 40 = 3 \Leftrightarrow 12 \div 4 = 3$$

<b>8</b>	<b>わり算の筆算を考えよう</b>	年 組 番	19問
		氏名	

① わり算をしましょう。わりきれないときはあまりをだしましょう。

(1)  $90 \div 30$                       (2)  $160 \div 40$                       (3)  $540 \div 60$

(4)  $50 \div 30$                       (5)  $500 \div 80$                       (6)  $700 \div 90$

② 計算をしましょう。わりきれないときはあまりをだしましょう。

(1)  $24 \overline{) 75}$                       (2)  $32 \overline{) 99}$                       (3)  $40 \overline{) 96}$

(4)  $14 \overline{) 75}$                       (5)  $13 \overline{) 57}$                       (6)  $18 \overline{) 78}$

(7)  $26 \overline{) 96}$                       (8)  $27 \overline{) 84}$                       (9)  $33 \overline{) 68}$

③ 計算をしましょう。わりきれないときはあまりをだしましょう。

(1)  $57 \overline{) 515}$                       (2)  $46 \overline{) 346}$

(3)  $35 \overline{) 705}$                       (4)  $34 \overline{) 787}$



<b>8</b>	<b>わり算の筆算を考えよう</b>	年 組 番	11問
		氏名	

**①** 次の筆算をしましょう。また、答えもたしかめましょう。

(1)

$$17 \overline{) 89}$$

けん算

(2)

$$34 \overline{) 81}$$

けん算

**②** 次の筆算をしましょう。

(1)

$$25 \overline{) 604}$$

(2)

$$24 \overline{) 862}$$

(3)

$$37 \overline{) 774}$$

(4)

$$82 \overline{) 952}$$

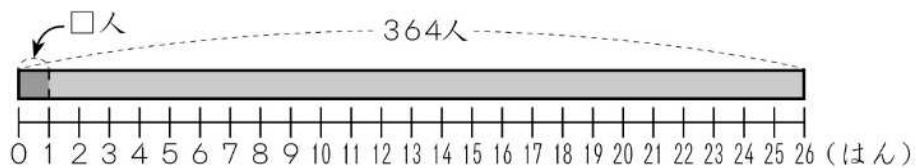
**③** ㉖~㉟のうち、上の式と下の式の商が同じになる組はどれですか。

㉖  $360 \div 40$   
 $36 \div 4$

㉗  $360 \div 40$   
 $180 \div 20$

㉟  $360 \div 40$   
 $360 \div 4$

**④** 364 人を 26 はんに同じ人数ずつ分けます。1 つのはんは、何人になりますか。



(式)

答え

<b>8</b>	<b>わり算の筆算を考えよう</b>	年 組 番	12問
		氏名	

1. 筆算で計算しましょう。

(1)  $39 \div 16$

(2)  $457 \div 63$

(3)  $207 \div 28$

(4)  $128 \div 13$

(5)  $705 \div 34$

(6)  $6800 \div 700$

2. 赤色のリボンは7m2cmで、青色のリボンは27cmです。  
赤色のリボンは青色のリボンの何倍ですか。

(式)

答え

3. 右のわり算で、商が10より小さくなるのは、□がどんな数のときですか。

$$\begin{array}{r} 43 \overline{)4 \square 6} \end{array}$$

答え

理由

4. ある数を42でわったら、商が18で、あまりが21になりました。この数を7でわると、答えはどうなりますか。

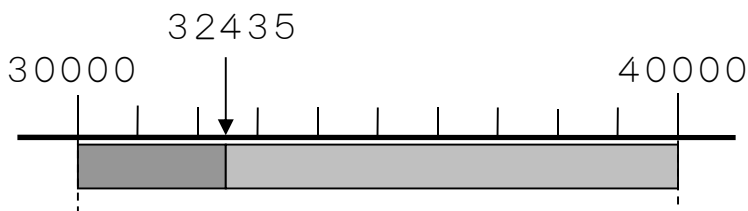
答え

考え方

<b>9</b>	<b>およその数の表し方を 考えよう</b>	年 組 番	
		氏名	

およその数の表し方

1. 32435は、30000に近いので、およそ30000とします。  
 およその数のことをがい数すうといいます。



2. 3000と4000の間の数を「約何千やく」とがい数すうで表すとき、百の位の数字が、0, 1, 2, 3, 4のときは、切り捨てて約3000,  
 5, 6, 7, 8, 9のときは、切り上げて約4000  
 とします。このような方法を四捨五入ししゃごにゅうといいます。
3. 四捨五入して一万の位までのがい数すうにするには、千の位で四捨五入します。
4. 四捨五入して上から1けたのがい数すうにするには、上から2つめの位で四捨五入します。
5. 165km以上いじょう … 165kmと等しいかそれより長い  
 165km未満みまん … 165kmより短い  
 165km以下いか … 165kmと等しいかそれより短い

●例題● 755312を四捨五入して、一万の位までのがい数すうで表しましょう。

(とき方)  の位の数は  ですから、四捨五入すると  になります。

がい数を使った計算

1. 和や差を見積もるときには、がい数すうにして計算すると便利べんりです。  
 ○ 287人と352人の合計の人数さや差の見当をつける。  
 四捨五入して十の位までのがい数すうにして和を見積もる。  
 $287+352 \rightarrow 290+350=640 \rightarrow$  約640人  
 $352-287 \rightarrow 350-290=60 \rightarrow$  約60人
2. 積せきを見積もるときは、たとえば上から1けたのがい数すうにして計算すると、かん単に積を見積もることができます。  
 ○ 1こ512円のチョコレート48こ分の代金せきの見当をつける。  
 $512 \times 48 \rightarrow 500 \times 50 = 25000 \rightarrow$  およそ25000円

<b>9</b>	<b>およその数の表し方を 考えよう</b>	年 組 番	13 問
		氏名	

- ① 次の表は、ある動物園の入園者数を調べたものです。  
それぞれの数をがい数で表しましょう。

ある動物園の入園者数

月	人数(人)	十の位 <small>くらい</small> を四捨五入 <small>ししゃごにゆう</small>	千の位までのがい数
4	52554		
5	67143		
6	23052		

- ② 四捨五入して、一万の位までのがい数にしましょう。

(1) 735257

(2) 1349085



- ③ 四捨五入して、百の位までのがい数にすると、4100になる数をすべてえらびましょう。

㉞ 4051

㉟ 4160

㊱ 4048

㊲ 4149

㊳ 4010

- ④ 四捨五入して百の位までのがい数にして、答えを見積もりましょう。

(1)  $612+147$

(2)  $858-439$



- ⑤ 四捨五入して上から1けたのがい数にして、答えを見積もりましょう。

(1)  $381 \times 409$

(2)  $5714 \div 18$

<h1>9</h1>	<h2>およその数の表し方を考えよう</h2>	年 組 番	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> <span style="position: absolute; top: 0; right: 0;">6 問</span> </div>
		氏名	

① がい数で表してもよいと思われるものを選びましょう。

- ㊶ 全国で、2月にインフルエンザで休んだ小学生の人数
- ㊷ クラスで欠席した人の数
- ㊸ 病気のときの体温
- ㊹ 遠足のとき、学校から目てき地までかかる時間
- ㊺ 健康的な生活によい部屋の温度



② 野球の試合の入場者数44756人を、がい数で約何万人と表そうとしています。四捨五入のしかたで正しいのは、きよしさんとあきこさんのどちらですか。



一の位は6だから、切り上げる。  
 十の位は5 + 1で6になって切り上げる。  
 百の位も7 + 1で8だから切り上げる。  
 千の位も4 + 1で5になるから切り上げる。  
 だから、約5万人になります。



4万人に近いか、5万人に近いかを考えるには  
 千の位に目をつけます。  
 千の位の4は切り捨てます。  
 だから、約4万人です。

四捨五入して  の位までのがい数にするには、 の位で四捨五入するので、 さんのほうが正しい。

③ 一の位で四捨五入して120になる整数のうちで、いちばん小さい数といちばん大きい数はいくつですか。



いちばん小さい数

いちばん大きい数

<b>9</b>	<b>およその数の表し方を 考えよう</b>	年 組 番	12 問
		氏名	

1. □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 百の位で四捨五入して 35000 になる数のはんい  
 いじょう 以上  みまん 未満

(2) 四捨五入して上から2けたのがい数にしたとき, 390になる数のはんい  
 以上  未満

2. スーパーマーケットに買い物に行きました。食料品売り場に次のような商品がありました。(1),(2)は理由を書き,正しいほうに○をつけましょう。

キャベツ	280 円	トマト	96 円	にんじん	198 円
りんご	138 円	<small>だいこん</small> 大根	273 円	長ねぎ	98 円
<small>はくさい</small> 白菜	328 円	里いも	158 円	レタス	128 円

(1) まりさんは1000円を持っています。1000円をこえないように買うには,それぞれの代金をどのように見積もったらいいですか。

理由

( ) 高く 見積もる  
 ( ) 低く

(2) 1000円以上の買い物をすると,福引きができます。1000円をこえるように買うには,それぞれの代金を,どのように見積もったらいいですか

理由

( ) 高く 見積もる  
 ( ) 低く

(3) キャベツと白菜と里いもそれぞれ1こずつ買うと,代金はおよそいくらになりますか。四捨五入し,百の位までのがい数にして計算しましょう。


(式)

答え

(4) 大根3本の代金はおよそ何円ですか。上から1けたのがい数にして計算しましょう。

(式)

答え

<b>10</b> 計算のやくそくを調べよう	年 組 番	
	氏名	

計算のじゆんじよ

ふつうは左から <sup>じゆん</sup>順に計算します。

1. ( ) のある式では, ( ) の中をひとまとまりとみて, 先に計算します。

$$600 - (130 + 270) = 600 - 400 = 200$$

2. 式の中のかけ算やわり算は, たし算やひき算より先に計算します。

$$7 - 8 \div 4 + 2 \times 3 = 7 - 2 + 6 = 11$$

計算のきまり

1. ( ) を使った式の計算のきまりには, 次のようなものがあります。

$$(\blacksquare + \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle + \bullet \times \blacktriangle$$

$$(100 + 7) \times 8 = 100 \times 8 + 7 \times 8$$

$$(\blacksquare - \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle - \bullet \times \blacktriangle$$

$$(129 - 9) \times 8 = 129 \times 8 - 9 \times 8$$

2. 計算のきまりを使って, くふうして計算することができます。

㊦  $\blacksquare + \bullet = \bullet + \blacksquare$        $6 + 8 = 8 + 6$

㊧  $(\blacksquare + \bullet) + \blacktriangle = \blacksquare + (\bullet + \blacktriangle)$   
 $(27 + 39) + 11 = 27 + (39 + 11)$

㊨  $\blacksquare \times \bullet = \bullet \times \blacksquare$        $8 \times 15 = 15 \times 8$

㊩  $(\blacksquare \times \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times (\bullet \times \blacktriangle)$   
 $(26 \times 25) \times 4 = 26 \times (25 \times 4)$

3. (1) かけ算では, かける数が10倍になると, 積も10倍になります。

$$4 \times 5 = 20 \quad \rightarrow \quad 4 \times 50 = 200$$

- (2) また, かけられる数とかける数をそれぞれ10倍すると, 積は100倍になります。

$$4 \times 5 = 20 \quad \rightarrow \quad 40 \times 50 = 2000$$

●例題●  $4 \times 67 \times 25$ ,  $8 \times 99$  をそれぞれくふうして計算しましょう。

(とき方)  $4 \times 67 \times 25 = 67 \times \square \times \square = 67 \times \square \square$

$8 \times (\square - \square) = \square - \square = \square$

<b>10</b> 計算のやくそくを調べよう	年 組 番	14 問
	氏名	

① 計算をしましょう。

(1)  $120 - (54 + 16)$

(2)  $480 + (580 - 320)$

(3)  $(68 + 32) \times 7$

(4)  $20 \times (86 - 36)$

(5)  $(145 - 55) \div 45$

(6)  $270 \div (16 + 14)$

(7)  $20 + 14 \times 5$

(8)  $200 - 120 \div 30$

(9)  $6 \times 8 - 30 \div 2$

(10)  $8 \times (12 - 7) \div 5$

(11)  $120 \div (6 \times 4)$

(12)  $4 \times 6 - 21 \div 3$

(13)  $(9 + 15) \div 12 - 2$

(14)  $17 - 3 \times (1 + 4)$



<b>10</b> 計算のやくそくを調べよう	年 組 番	13 問
	氏名	

① 計算をしましょう。

(1)  $300 - (54 - 32)$

(2)  $360 \div (56 + 34)$

(3)  $47 + 60 \times 5$

(4)  $1000 - 900 \div 30$

(5)  $25 \times 48 \div 6 + 107$

(6)  $81 - 28 \div 7 \times 4$

(7)  $50 \times (36 - 12 \div 2)$

(8)  $50 \times (54 - 12) \div 2$

(9)  $(50 - 44) \times 8 \div 2$

② くふうして計算しましょう。

(1)  $37 + 26 + 14$

(2)  $250 \times 7 \times 4$

(3)  $8 \times 94 \times 125$

(4)  $6 \times 99$

<b>10</b> 計算のやくそくを調べよう	年 組 番	9 問
	氏名	

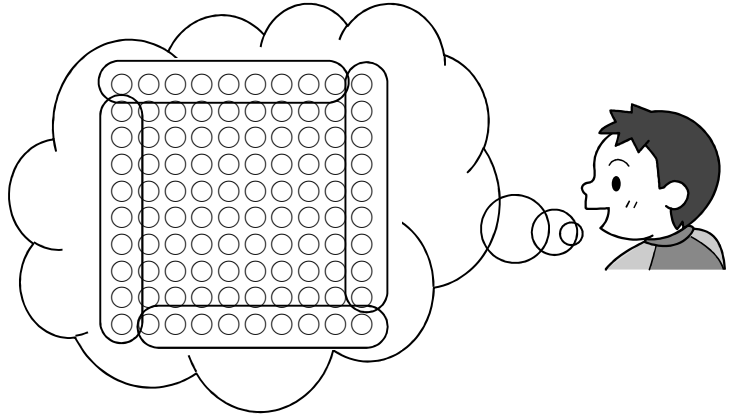
1. 答えの数になるように、□の中に+，-，×，÷の記号を入れましょう。

(1)  $7+6$  □  $3 \times 2=43$       (2)  $7 \times 6$  □  $3 \times 2=36$

(3)  $7-6 \div 3$  □  $2=6$       (4)  $7-(6$  □  $3-2)=0$

2. ご石を、1つの辺が10この正方形になるようにならべました。

(1) 外側のまわりのご石の数を、きよしくんとあきこさんは次のように考えて計算しました。□にあてはまる数を書きましょう。

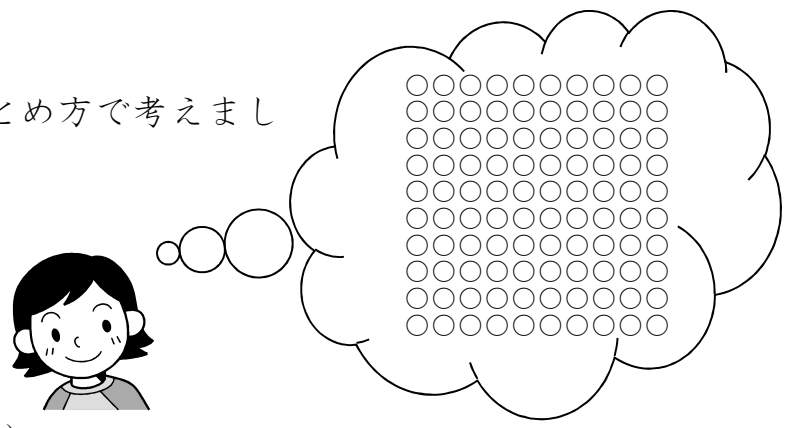


まわりのご石を左の図のようにまとめて考えました。

式は、  
 $(\square - 1) \times \square = \square$  こ  
 です。 (完  
 答)

わたしは、きよしくんとは別のまとめ方で考えました。

だから式は、  
 $10 \times \square - \square = \square$  こ  
 です。 (完答)



あきこさんの考え方を右の図にかいてみましょう。

(2) たて、横を1列ずつ増やして正方形をつくるには、ご石があと何こいるか、次のように計算して求めることができます。

① □  $\times 2 +$  □  $=$  □ (こ) (完答)

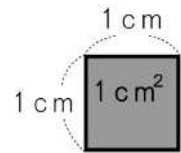
② □  $\times 2 -$  □  $=$  □ (こ) (完答)

<h1>11</h1>	<h2>広さを調べよう</h2>	年 組 番	

### 広さの表し方

広さのことを<sup>めんせき</sup>面積といいます。

面積は、1辺が1cmの正方形が何こならぶかで表すことができます。




1辺が1cmの正方形の面積を<sup>へいほう</sup>1平方センチメートルといい、 $1\text{cm}^2$ と書きます。

### 長方形と正方形の面積

1. 長方形や正方形の面積の<sup>こうしき</sup>公式は次のとおりです。

$$\text{長方形の面積} = \text{たて} \times \text{横} = \text{横} \times \text{たて}$$

$$\text{正方形の面積} = 1 \text{ 辺} \times 1 \text{ 辺}$$

2. のような形の面積も、長方形や正方形の形をもとにして考えれば求めることができます。

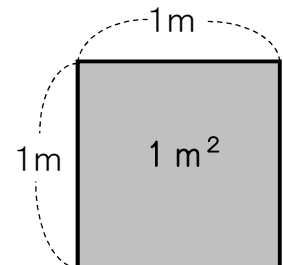
●例題● たて8cm，横9cmの長方形の面積を求めましょう。

(とき方) 公式にあてはめて計算します。  ×  =  答え   $\text{cm}^2$

### 大きな面積の単位

1. 教室のように広いところの面積を表すには、1辺が1mの正方形の面積を<sup>たんい</sup>単位にします。

1辺が1mの正方形の面積を1平方メートルといい、 $1\text{m}^2$ と書きます。



2.  $100\text{m}^2$ の面積を1アールといい、 $1\text{a}$ と書きます。

1辺が10mの正方形の面積は $1\text{a}$ です。

3.  $10000\text{m}^2$ の面積を1ヘクタールといい、 $1\text{ha}$ と書きます。

4. 県や町などのような広いところの面積を表すには、1辺が1kmの正方形の面積を単位とします。1辺が1kmの正方形の面積を1平方キロメートルといい、 $1\text{km}^2$ と書きます。

$1\text{km}^2 = 1000000\text{m}^2$ です。

<b>11</b>	広さを調べよう	年 組 番	14 問
		氏名	

① □にあてはまることばを書きましょう。

(1) 長方形の面積 =  ×

(2) 正方形の面積 =  ×

② 次の面積を ( ) の中の単位で求めましょう。

(1) たてが30cm, 横が45cmの長方形の紙の面積 (cm<sup>2</sup>)

(2) たてが25m, 横が18mの長方形の土地の面積 (m<sup>2</sup>)

(3) たてが50m, 横が20mの長方形の畑の面積 (a)

(4) 1辺が300mの正方形の土地の面積 (ha)

③ 次の□にあてはまる数を書きましょう。

(1) 1m<sup>2</sup> =  cm<sup>2</sup>

(2) 1km<sup>2</sup> =  m<sup>2</sup>

(3) 1ha =  a

(4) 1ha =  m<sup>2</sup>

(5) 1a =  m<sup>2</sup>

(6) 1ha =  km<sup>2</sup>

<b>11</b> 広さを調べよう	年 組 番	11 問
	氏名	

① □にあてはまる面積の単位や数を書きましょう。

(1) 1 辺が 1 cm の正方形の面積は 1  です。

また、1 辺が 1 m の正方形の面積は 1  です。

(2) 1 辺が 1 m の正方形の面積は、1 辺が 1 cm の正方形の面積の  倍です。

(3) 1 辺が 1 km の正方形の面積は 1  で、1 辺が 1 m の正方形の面積の  倍です。

② □にあてはまる数を書きましょう。

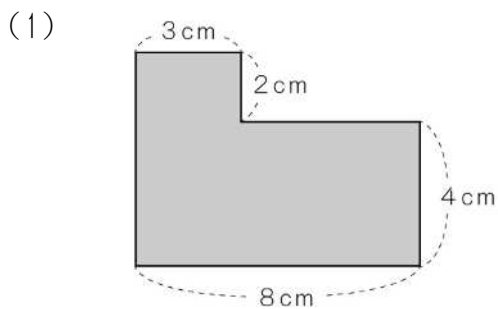
(1) たてが 6 cm，横が 8 cm の長方形の面積は   $\text{cm}^2$  です。

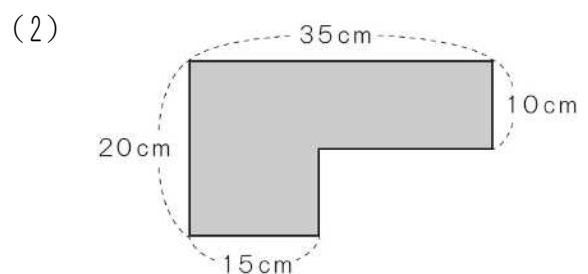
(2) 1 辺が 7 cm の正方形の面積は   $\text{cm}^2$  です。

(3) たてが 20 m，横が 40 m の長方形の面積は   $\text{m}^2$  です。

(4) たてが 6 km，横が 9 km の長方形の面積は   $\text{km}^2$  です。

③ 下の形の面積を求めましょう。

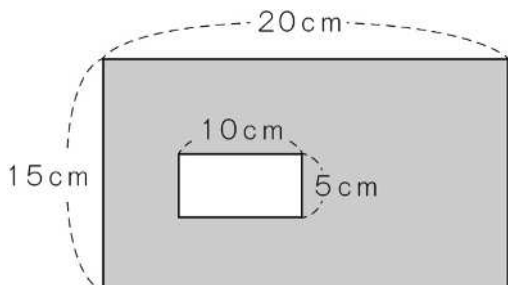




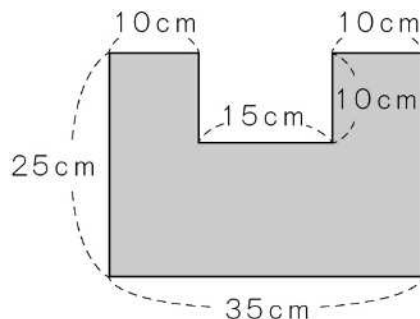
<b>11</b>	<b>広さを調べよう</b>	年 組 番	5 問
		氏名	

1. 次の面積を求めましょう。

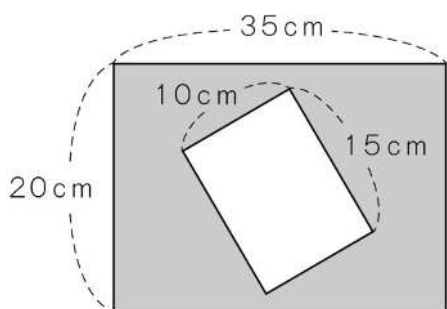
(1)




(2)

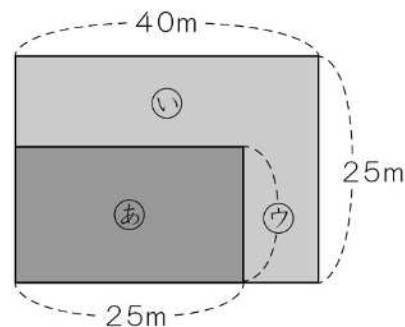




(3)




2. 長さが50cmのはり金を折り曲げて、たての長さが8cmの長方形を作ります。面積は何 cm<sup>2</sup>になりますか。

3. 右の図のような長方形の形をした土地があります。㉑と㉒の面積が同じになるようにするには、㉓の長さを何mにすればよいでしょう。



<b>12</b> 小数のしくみを調べよう	年 組 番	
	氏名	

数の表し方

- 0.1Lの  $\frac{1}{10}$  を, 0.01Lと書き, 「れい点れい1リットル」と読みます。
- 0.01mの  $\frac{1}{10}$  を, 0.001mと書き, 「れい点れいれい1メートル」と読みます。

小数のしくみ

- 小数も整数と同じように, 10倍, または  $\frac{1}{10}$  ごとに位くらいをつくって表します。
- 小数も整数と同じように, 10倍すると, 位は1けたずつ上がります。また,  $\frac{1}{10}$  にすると, 位は1けたずつ下がります。

4	.	6	3	5
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
一の位	小数点	10の位 小数第一位	100の位 小数第二位	1000の位 小数第三位

●例題● 0.25を100倍,  $\frac{1}{10}$  にした数はそれぞれいくつですか。

(とき方) 100倍すると, 位は2けた上がるから ,  $\frac{1}{10}$  にすると, 位は1けた下がるから

小数のたし算とひき算

1. 1.68+3.71の計算

- 位をそろえて書く。
- 整数のたし算と同じように計算する。
- 上の小数点にそろえて, 和の小数点をうつ。

①

$$\begin{array}{r} 1.68 \\ + 3.71 \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 1.68 \\ + 3.71 \\ \hline 5.39 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 1.68 \\ + 3.71 \\ \hline 5.39 \end{array}$$

2. 4.37-3.59の計算

- 位をそろえて書く。
- 整数のひき算と同じように計算する。
- 上の小数点にそろえて, 差さの小数点をうつ。

①

$$\begin{array}{r} 4.37 \\ - 3.59 \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 4.37 \\ - 3.59 \\ \hline 0.78 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 4.37 \\ - 3.59 \\ \hline 0.78 \end{array}$$

<b>12</b> 小数のしくみを調べよう	年 組 番	15 問
	氏名	

① 次のそれぞれの数について、□にあてはまる1けたの数を書きましょう。

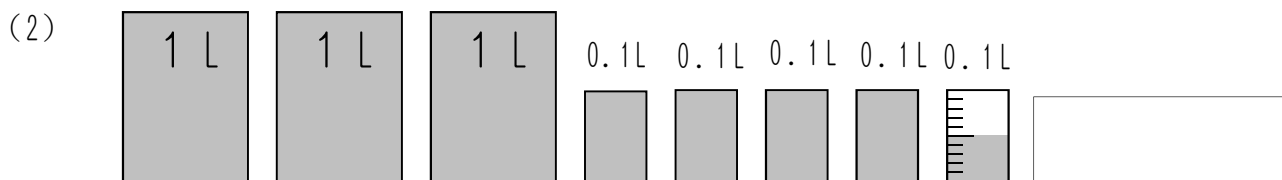
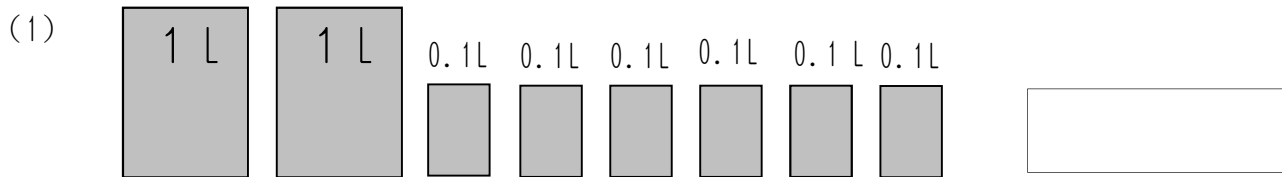
(1) 4.519

(2) 1.802

1が		こ	}	あわせて 4.519
0.1が		こ		
0.01が		こ		
0.001が		こ		

1が		こ	}	あわせて 1.802
0.1が		こ		
0.001が		こ		

② 次の水のかさは、何Lですか。



③ 計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 1.97 \\ + 7.62 \\ \hline \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 2.48 \\ + 5.93 \\ \hline \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 0.723 \\ + 0.677 \\ \hline \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 7.35 \\ - 2.82 \\ \hline \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 7.75 \\ - 4.98 \\ \hline \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 1.38 \\ - 0.935 \\ \hline \end{array}$$



<b>12</b>	小数のしくみを調べよう	年 組 番	16 問
		氏名	

① 0.01を何こ集めると、次の数になりますか。

- (1) 0.08  こ                      (2) 0.56  こ
- (3) 1.36  こ                      (4) 10.6  こ

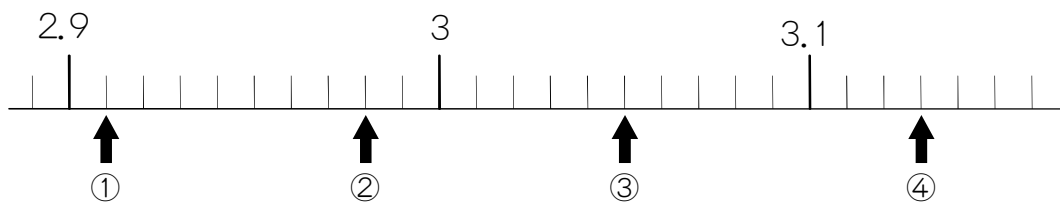
② 4.709について、□にあてはまる数を書きましょう。

- (1)  $\frac{1}{10}$  の位の数字は、 です。
- (2) 4.7と  をあわせた数です。
- (3) 0.001を  こ集めた数です。

③ 次の大きさを、( ) の単位で表しましょう。

- (1) 6m24cm (m)                       (2) 4kg28g (kg)
- (3) 55m (km)                       (4) 3L4dL (L)

④ 次の数直線を見て答えましょう。



- (1) ひとめもりの大きさは、いくつですか。
- (2) ①～④の矢印のさす数を書きましょう。
- ①       ②       ③       ④

<b>12</b> 小数のしくみを調べよう	年 組 番	14 問
	氏名	

1. 筆算で計算しましょう。

(1)  $3.18 + 5.52$

(2)  $12.9 + 4.15$

(3)  $7.6 + 1.34$

(4)  $0.573 + 0.627$

(5)  $1.76 - 0.83$

(6)  $8.15 - 4.3$

(7)  $39 - 3.93$

(8)  $1 - 0.099$

(9)  $6 - 3.041$

2. 計算をしましょう。

(1)  $6.58 + 12.3 - 10.05$

(2)  $7 - 0.39 - 0.98$

3. 長さが10mのリボンから、4.27mだけ切り取りました。残りの長さは何mですか。

(式)

答え

4.  $32.8 - 0.76$ の答えは、  
 $3280 - 76 = 3204$ を  
 もとにして求められます。  
 そのわけを説明しまし  
 ょう。

説明

<h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">13</h1> <h2 style="font-size: 1.5em; margin: 0;">どのように変わるか調べよう</h2>	年 組 番	
	氏名	

### 変わり方調べ

2つの数量の<sup>すうりょう</sup>変わり方を調べるときは、表にまとめたり、式に表したりすると、<sup>かんけい</sup>関係がわかりやすくなります。

1. 長さが24cmのはり金を<sup>お</sup>折り曲げて、長方形を作るとき、たての長さと横の長さの関係を表にすると、次のようになります。

たての長さ(cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
横の長さ(cm)	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

また、たての長さと横の長さの関係を式に表すと、次のようになります。

たてを□cm, 横を○cmとすると、 $\square + \bigcirc = 12$

□cm



○cm

2. 80円切手を買うときの、まい数と代金の関係を表にすると、次のようになります。

買うまい数(まい)	1	2	3	4	5	6	7
代金(円)	80	160	240	320	400	480	560

また、買うまい数と代金の関係を式に表すと、次のようになります。

●例題● 90円切手を買うときのまい数と代金の関係を表や式に表しましょう。

(とき方) 代金は、切手が1まいのとき  $90 \times 1 = 90$  (円), 2まいのとき  $90 \times 2 = 180$  (円), ...です。

買うまい数(まい)	1	2	3	4	5	6	7
代金(円)	90	180	270	360			

買うまい数を□まい, 代金を○円とすると,  $\square \times \bigcirc = \square$

<b>13</b>	<b>どのように変わるか調べよう</b>	年 組 番	14 問
		氏名	

① 長さが12cmのはり金を折<sup>お</sup>り曲げて、長方形を作ります。

(1) たての長さ<sup>かんけい</sup>と横の長さの関係を調べて、下の表に書きましょう。

たての長さ(cm)	1	2	3	4	5
横の長さ(cm)	5				1

(2) たての長さを□cm、横の長さを○cmとして、たての長さ<sup>かんけい</sup>と横の長さの関係を式に表しましょう。

答え

② 82円切手を買います。

(1) 買うまい数と代金の関係を調べて、下の表に書きましょう。

買うまい数(まい)	1	2	3	4	5	6	7	
代金(円)								

(2) 切手が1まい、2まい、……とふえると、代金はどのように変わ<sup>か</sup>っていきますか。

答え

(3) 切手を10まい買ったときの代金は何円ですか。

答え

(4) 買うまい数を□まい、代金を○円として、買うまい数と代金の関係を式に表しましょう。

答え

<b>13</b>	どのように変わるか調べよう	年 組 番	16 問
		氏名	

① 正三角形の1辺の長さ<sup>べん</sup>と、まわりの長さ<sup>かんけい</sup>の関係を調べます。

(1) 正三角形の1辺の長さ<sup>べん</sup>とまわりの長さ<sup>かんけい</sup>の関係を調べて、下の表に書きましよう。

1辺の長さ(cm)	1	2	3	4	5	
まわりの長さ(cm)						

(2) 正三角形の辺の長さが1cmずつふえると、まわりの長さ<sup>か</sup>はどのように変わりますか。

答え

(3) まわりの長さは、1辺の長さの何倍になっていますか。

答え

(4) 1辺の長さを□cm, まわりの長さを○cmとして、□と○の関係を式に表しましょう。

答え

② 1こ40円のチョコレートを買います。

(1) 買うこ数と代金の関係を調べて、下の表に書きましよう。

買うこ数(こ)	1	2	3	4	5	6	7	
代金(円)								

(2) 買うこ数を□こ, 代金を○円として、買うこ数と代金の関係を式に表しましょう。

答え

<b>13</b> どのように変わるか調べよう	年 組 番	12 問
	氏名	

1. たてが5cm，横が1cmの長方形があります。横の長さを2cm，3cm，4cm，……にのばすと，面積はどのように変わるか調べます。

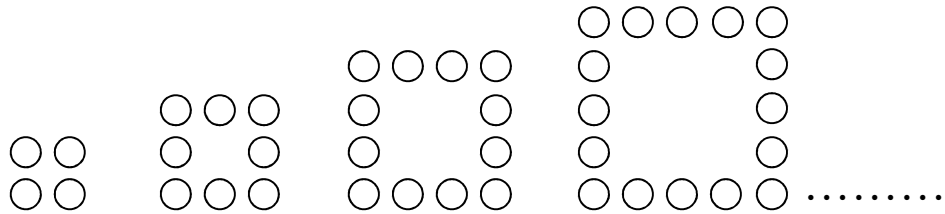
(1) 横の長さとお面積を，下の表にまとめましょう。

横の長さ(cm)	1	2	3	4	5	
面積(cm <sup>2</sup> )						

(2) 横の長さを□cm，面積を○cm<sup>2</sup>として，□と○の関係を式に表しましょう。

答え

2. ご石を下の図のように正方形の形にならべていきます。



(1) 1<sup>辺</sup>にならべるご石の数を2，3，4，……とならべていったとき，正方形のご石の数がどのように変わっていくか，下の表にまとめましょう。

1 <sup>辺</sup> のご石の数(こ)	2	3	4	5	6	
正方形のご石の数(こ)	4	8				

(2) 1<sup>辺</sup>にならべるご石の数が2，3，4，……と<sup>か</sup>変わっていくとき，正方形の形にならぶご石の数はどのようにふえていきますか。

答え

(3) 正方形の形にならぶご石の数が24こになるのは，1<sup>辺</sup>のご石の数が何このときですか。

答え

説明しましょう。

<b>14</b>	<b>小数のかけ算とわり算を 考えよう</b>	年 組 番	
		氏名	

小数のかけ算

1.  $2.7 \times 6$  の筆算のしかた

- ① 小数点を考えないで、右にそろえて書く。
- ② 整数のかけ算と同じように計算する。
- ③ かけられる数にそろえて、積の小数点をうつ。

$$\begin{array}{r} 2.7 \\ \times 6 \\ \hline 16.2 \end{array}$$

↓

$$\begin{array}{r} 2.7 \\ \times 6 \\ \hline 16.2 \end{array}$$

2.  $2.46 \times 75$  の筆算のしかた

$\begin{array}{r} 2.46 \\ \times 75 \\ \hline 1230 \\ 1722 \\ \hline 18450 \end{array}$	→	$\begin{array}{r} 2.46 \\ \times 75 \\ \hline 1230 \\ 1722 \\ \hline 184.50 \end{array}$
---	---	--

小数のわり算

1.  $7.6 \div 3$  の筆算のしかた

- ① 一の位の7を3でわる。
- ② わられる数の小数点にそろえて、商の小数点をうつ。
- ③  $\frac{1}{10}$  の位の6をおろす。
- ④ 16を3でわる。

$3 \overline{)7.6}$ $\begin{array}{r} 2 \\ \underline{6} \\ 1 \end{array}$	→	$3 \overline{)7.6}$ $\begin{array}{r} 2. \\ \underline{6} \\ 1 \end{array}$	→	$3 \overline{)7.6}$ $\begin{array}{r} 2.5 \\ \underline{6} \\ 16 \end{array}$	→	$3 \overline{)7.6}$ $\begin{array}{r} 2.5 \\ \underline{6} \\ 16 \\ \underline{15} \\ 0.1 \end{array}$
--	---	---	---	---	---	--

2. 小数のわり算であまりを考えると、あまりの小数点は、上のよう  
に、わられる数の小数点にそろえてうちます。

小数の倍

1. 5倍, 2.5倍のように、何倍かを表すときにも小数を使うことがあります。  
 $3\text{ m}$ は $2\text{ m}$ の1.5倍 ←  $3 \div 2 = 1.5$

●例題● 図かんのねだんは1500円で、ざっしのねだんは600円です。図かんのねだんはざっしのねだんの何倍ですか。

(とき方)  ÷  =

答え

<b>14</b>	<b>小数のかけ算とわり算を 考えよう</b>	年 組 番	17 問
		氏名	

① 計算をしましょう。

- (1)  $0.6 \times 3$                       (2)  $0.4 \times 7$                       (3)  $0.7 \times 5$
- (4)  $4.8 \div 2$                       (5)  $3.6 \div 6$                       (6)  $5.6 \div 4$
- (7)  $1.2 \times 3$                       (8)  $10.5 \times 2$                       (9)  $9.3 \div 3$

② 計算をしましょう。

(1) 
$$\begin{array}{r} 3.6 \\ \times 9 \\ \hline \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 50.4 \\ \times 19 \\ \hline \end{array}$$

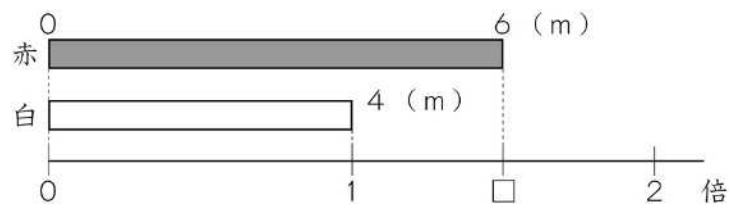
(3) 
$$\begin{array}{r} 2.65 \\ \times 42 \\ \hline \end{array}$$

(4) 
$$3 \overline{)5.7}$$

(5) 
$$6 \overline{)8.52}$$

(6) 
$$23 \overline{)16.1}$$

③ リボンが2本あります。赤のリボンは6 m, 白のリボンは4 mあります。  
白のリボンをもとにすると, 赤のリボンの長さは何倍ですか。



(式)

答え



<b>14</b>	小数のかけ算とわり算を 考えよう	年 組 番	12問
		氏名	

① かけ算の筆算をしましょう。

(1) 
$$\begin{array}{r} 2.7 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 34.9 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 16.5 \\ \times 13 \\ \hline \end{array}$$

(4) 
$$\begin{array}{r} 53.6 \\ \times 80 \\ \hline \end{array}$$

(5) 
$$\begin{array}{r} 3.39 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

(6) 
$$\begin{array}{r} 4.85 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

② わり算の筆算をしましょう。

(1) 
$$4 \overline{)7.6}$$

(2) 
$$6 \overline{)79.2}$$

(3) 
$$34 \overline{)88.4}$$

③ 商は一の位<sup>くらい</sup>まで<sup>もと</sup>求めて、あまりもだしましょう。

(1) 
$$4 \overline{)75.5}$$

(2) 
$$13 \overline{)46.9}$$

(3) 
$$24 \overline{)75.8}$$

<b>14</b>	<b>小数のかけ算とわり算を 考えよう</b>	年 組 番	12 問
		氏名	

1. かけ算の筆算をしましょう。

(1) 
$$\begin{array}{r} 13.5 \\ \times 26 \\ \hline \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 8.25 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 8.28 \\ \times 43 \\ \hline \end{array}$$

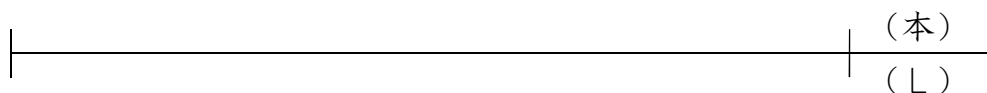
2. 商は四捨五入して、上から2けたのがい数<sup>もと</sup>で求めましょう。

(1) 
$$6 \overline{)35.5}$$

(2) 
$$53 \overline{)166}$$

(3) 
$$17 \overline{)48.7}$$

3. 1. 8L入りの水のペットボトルが32本あります。水は全部で何Lありますか。

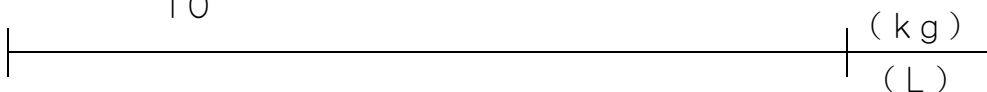


(式)

答え

4. 6Lの重さが8.3kgの油があります。この油1Lの重さは何kgですか。

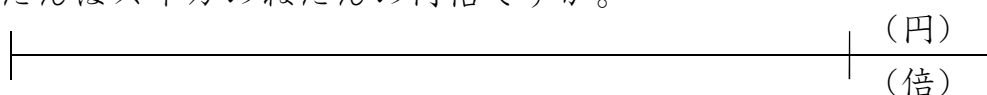
答えは四捨五入して、 $\frac{1}{10}$ の位<sup>くらい</sup>までのがい数で求めましょう。




(式)

答え

5. メロン1このねだんは1960円、スイカ1このねだんは560円です。メロンのねだんはスイカのねだんの何倍ですか。



(式)

<b>15</b> 分数をくわしく調べよう	年 組 番	
	氏名	

分数の表し方

- $\frac{1}{6}$  や  $\frac{3}{5}$  のように、分子が分母より小さい分数を<sup>しんぶんすう</sup>真分数といいます。  
 $\frac{3}{3}$  や  $\frac{7}{3}$  のように、分子と分母が同じか、分子が分母より大きい分数を<sup>かぶんすう</sup>仮分数といいます。
- $1\text{ m}$  と  $\frac{3}{4}\text{ m}$  をあわせた長さを  $1\frac{3}{4}\text{ m}$  と書き、「<sup>いち よんぶん さん</sup>一と四分の三メートル」と読みます。  
 $1\frac{3}{4}\text{ m}$  のように、整数と真分数の和で表されている分数を<sup>たいぶんすう</sup>帯分数といいます。

大きさの等しい分数

$\frac{1}{3}$ ,  $\frac{2}{6}$ ,  $\frac{3}{9}$  のように、表し方がちがっても、大きさの等しい分数はたくさんあります。

●例題●  $2\frac{3}{4}$  と  $\frac{13}{4}$  の大小を<sup>ふとうごう</sup>不等号を使って表しましょう。

(とき方)  $2\frac{3}{4}$  を仮分数で表すと、 です。ですから、 $2\frac{3}{4}$    $\frac{13}{4}$

分数のたし算とひき算

- $\frac{1}{5} + \frac{2}{5}$ ,  $\frac{4}{5} - \frac{2}{5}$  は、 $\frac{1}{5}$  をもとにすると、それぞれ  $1 + 2$ ,  $4 - 2$  とみることができるので、分子だけ計算します。  

$$\frac{1}{5} + \frac{2}{5} = \frac{3}{5}, \quad \frac{4}{5} - \frac{2}{5} = \frac{2}{5}$$
- 帯分数のたし算は、整数部分と分数部分に分けて計算するか、帯分数を仮分数になおして計算します。
- 帯分数のひき算で、分数部分がひけないときには、帯分数の分数部分を仮分数にして計算するか、帯分数を仮分数になおして計算します。  

$$2\frac{1}{5} - \frac{2}{5} = 1\frac{6}{5} - \frac{2}{5} = 1\frac{4}{5} \quad 2\frac{1}{5} - \frac{2}{5} = \frac{11}{5} - \frac{2}{5} = \frac{9}{5}$$

<b>15</b> 分数をくわしく調べよう	年 組 番	24 問
	氏名	

① 次の仮分数を、帯分数か整数になおしましょう。

(1)  $\frac{3}{2}$   (2)  $\frac{7}{4}$   (3)  $\frac{18}{6}$   (4)  $\frac{30}{7}$

② 次の帯分数を、仮分数になおしましょう。

(1)  $1\frac{2}{3}$   (2)  $3\frac{1}{7}$   (3)  $2\frac{3}{5}$   (4)  $4\frac{1}{4}$

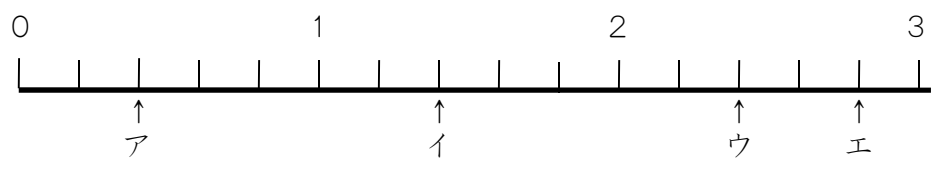
③ □にあてはまる<sup>ふとうごう</sup>不等号を書きましょう。

(1)  $3\frac{1}{5}$    $\frac{14}{5}$  (2)  $\frac{13}{3}$    $4\frac{2}{3}$  (3)  $5\frac{5}{6}$    $\frac{33}{6}$

④ 計算をしましょう。

(1)  $\frac{3}{5} + \frac{3}{5}$  (2)  $\frac{3}{4} + \frac{10}{4}$  (3)  $1\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$   
 (4)  $1\frac{3}{7} + 2\frac{6}{7}$  (5)  $2 + 3\frac{2}{9}$  (6)  $\frac{5}{6} - \frac{4}{6}$   
 (7)  $\frac{10}{7} - \frac{4}{7}$  (8)  $3\frac{3}{5} - \frac{4}{5}$  (9)  $7\frac{3}{8} - 3\frac{3}{8}$

⑤ 下の数直線のア～エのめもりが表す分数はいくつですか。1より大きい分数は、仮分数で表しましょう。



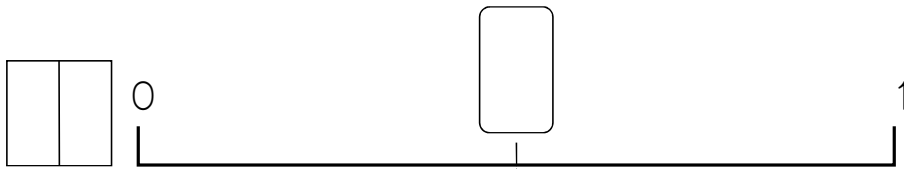
ア       イ       ウ       エ

# 15 分数をくわしく調べよう

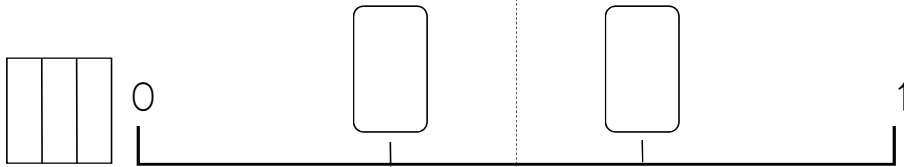
年 組 番  
氏名

53 問

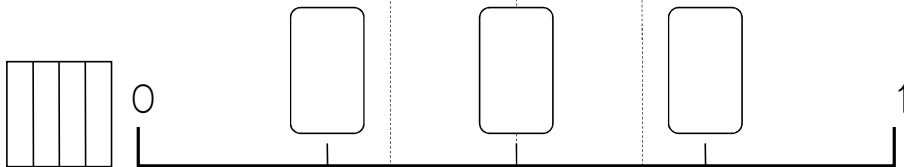
① 下の図の数直線の□にあてはまる分数を書きましょう。また、(1)～(8)の□にあてはまる数を書きましょう。



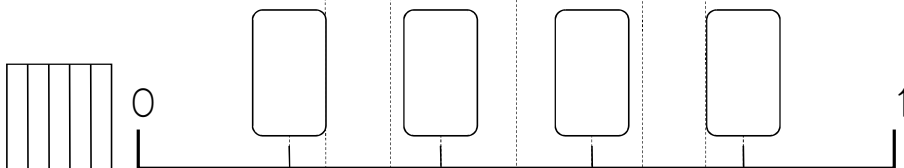
(1)  $\frac{1}{2} = \frac{\square}{6}$



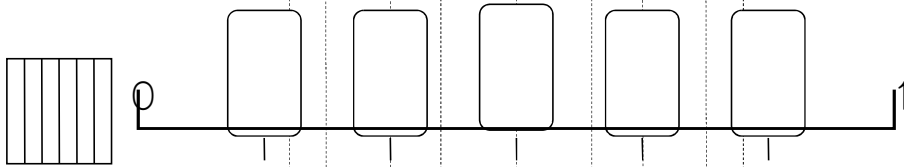
(2)  $\frac{2}{6} = \frac{\square}{3}$



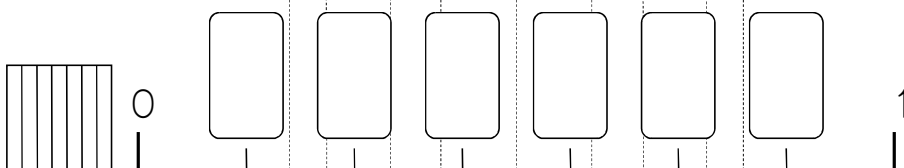
(3)  $\frac{2}{3} = \frac{6}{\square}$



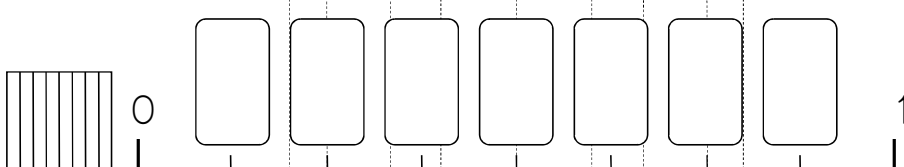
(4)  $\frac{1}{4} = \frac{2}{\square}$



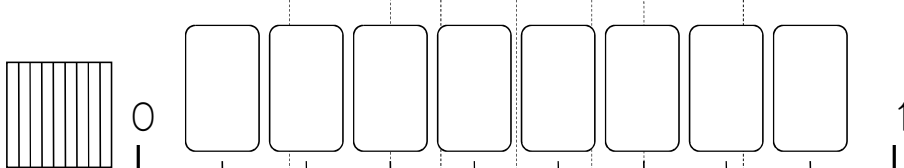
(5)  $\frac{3}{5} = \frac{6}{\square}$



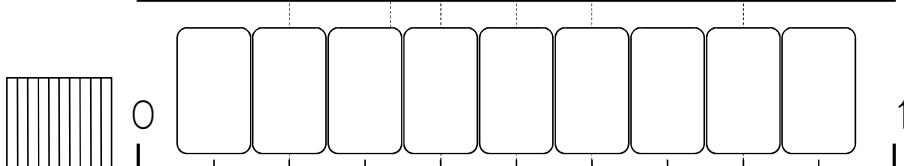
(6)  $\frac{2}{2} = \frac{\square}{7}$



(7)  $1 = \frac{\square}{5}$



(8)  $\frac{8}{8} = \frac{\square}{3}$



数字はちがっても、等しい大きさを表している分数があるんだね。



<b>15</b> 分数をくわしく調べよう	年 組 番	16 問
	氏名	

1. 計算をしましょう。

(1)  $\frac{3}{4} + \frac{8}{4}$

(2)  $\frac{7}{6} + \frac{8}{6}$

(3)  $\frac{2}{3} + 2\frac{1}{3}$

(4)  $3\frac{3}{9} + \frac{7}{9}$

(5)  $1\frac{4}{6} + 2\frac{1}{6}$

(6)  $4\frac{3}{7} + 1\frac{2}{7}$

(7)  $\frac{12}{7} - \frac{9}{7}$

(8)  $3\frac{3}{4} - \frac{2}{4}$

(9)  $3\frac{3}{8} - \frac{6}{8}$

(10)  $4\frac{5}{7} - \frac{6}{7}$

(11)  $3\frac{7}{8} - 2\frac{2}{8}$

(12)  $6\frac{4}{5} - 6\frac{1}{5}$

2. 水が大きい容器に  $1\frac{2}{5}$  L, 小さい容器に  $\frac{4}{5}$  L 入っています。水はあわせて何Lありますか。

(式)

答え

3. リボンが  $3\frac{7}{10}$  m あります。  $1\frac{8}{10}$  m 使いました。残りは何mありますか。

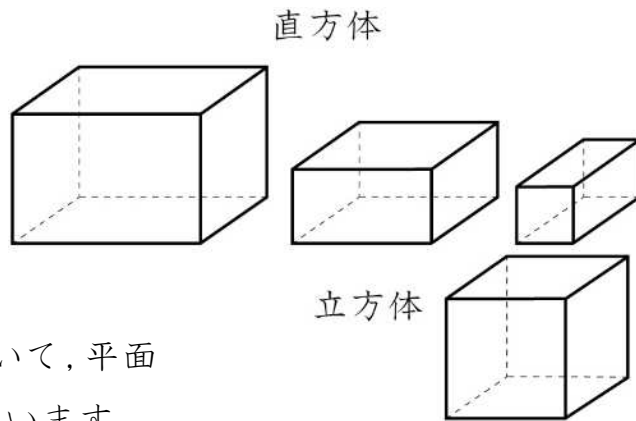
(式)

答え

<h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">16</h1> <h2 style="margin: 0;">箱の形を調べよう</h2>	年 組 番	
	氏名	

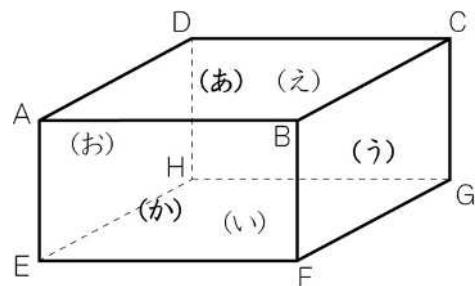
### 直方体と立方体

- 長方形<sup>かこ</sup>だけで囲まれた形や、長方形と正方形で囲まれた形<sup>ちよくほうたい</sup>を直方体とといいます。
- 正方形だけで囲まれた形を立方体<sup>りっぽうたい</sup>とといいます。
- 直方体や立方体などを切り開いて、平面<sup>てんかいず</sup>の上に広げた図を、展開図とといいます。



### 面や辺の垂直・平行

- 右の直方体について
  - となり合った面(い)と面(う)は垂直<sup>すいちよく</sup>であるといいます。
  - 向かい合った面(あ)と面(い)は平行であるといいます。
  - 辺 AB と辺 AD は垂直になっています。
  - 辺 AB と辺 DC は平行になっています。
  - 辺 BF と面(い)は垂直であるといいます。



(あ), (う), (か) は見える面, (い), (え), (お) は見えない面

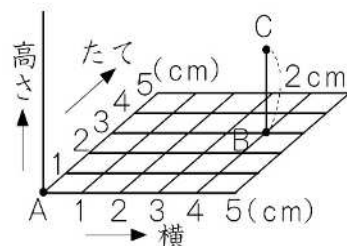
- 直方体や立方体などの全体の形がわかるようにかいた図を見取り図<sup>みとりず</sup>とといいます。

●例題● 上の直方体で、面(い)と垂直な辺はいくつありますか。

(とき方) 面(い)と垂直な辺は、辺 BF, 辺 , 辺 , 辺  の  あります。

### 位置の表し方

- 平面上の点の位置は、2つの長さの組で表すことができます。点Aをもとにすると、点Bの位置は(横4cm, たて3cm)と表すことができます。
- 空間にある点の位置は、3つの長さの組で表すことができます。点Aをもとにすると、点Cの位置は(横4cm, たて3cm, 高さ2cm)と表すことができます。

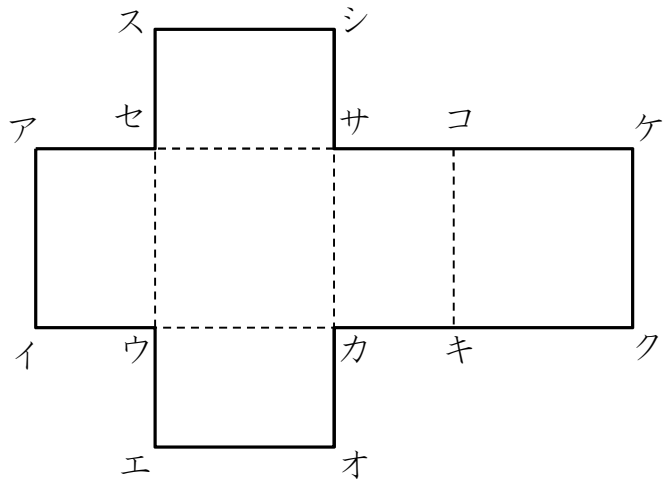


<h1 style="margin: 0;">16 箱の形を調べよう</h1>	年 組 番	6 問
	氏名	

① 下の直方体ちよくほうたいの展開図てんかいずを組み立てます。

(1) ケの点と重なる点は、どれと  
どれですか。

点  と点



(2) 辺へんキクと重なる辺はどれですか。

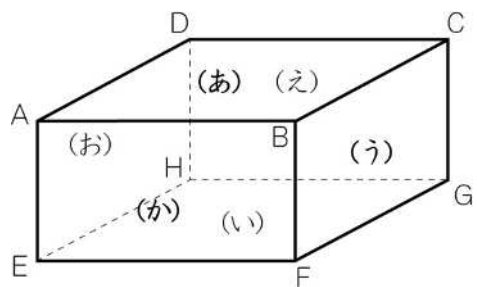
答え

② 右の直方体について答えましょう。

\* (い), (え), (お) は、見えない面

(1) 面(お)に平行な面はどれですか。

答え



(2) 面(う)に垂直すいちよくな面はどれですか。すべて書きましょう。

答え



垂直な面ということは、直角になっている面だな。全部でいくつあるかな。

平行な面ということは、向かい合っている面ね。



(3) 辺ADに平行な辺はどれですか。すべて書きましょう。

答え



<h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">16</h1> <h2 style="margin: 0;">箱の形を調べよう</h2>	年 組 番	7 問
	氏名	

① □にあてはまることばや数を書きましょう。

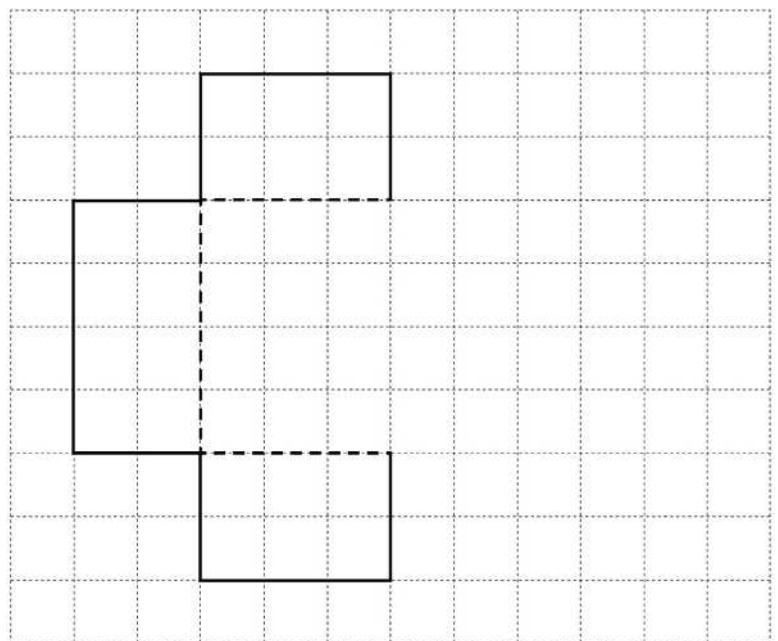
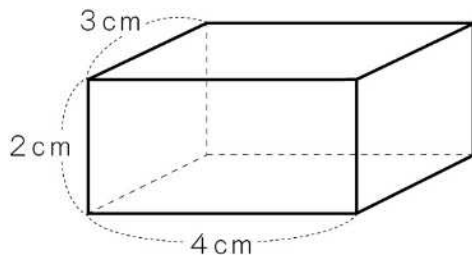
(1) 正方形だけでかこ囲まれた形を  といいます。

(2) 長方形だけで囲まれた形や、長方形と正方形で囲まれた形を  といいます。

(3) ちよくほうたい 直方体も りっほうたい 立方体も、まわりが平らな面で囲まれています。この平らな面のことを  といいます。

(4) 直方体も立方体も、面の数は  , へん 辺の数は  , ちやうてん 頂点の数は  です。

② 下の直方体の展開図の続きをかきましょう。

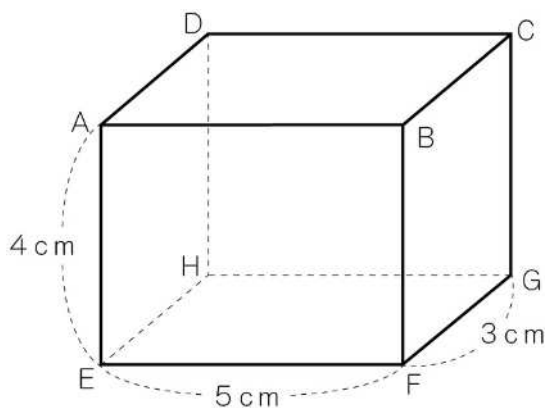


\* 1めもりは1cmとします。

<b>16</b> 箱の形を調べよう	年 組 番	14 問
	氏名	

1. 右の直方体ちよくほうたいについて答えましょう。

(1) 辺ABに垂直な辺はどれですか。すべて書きましょう。

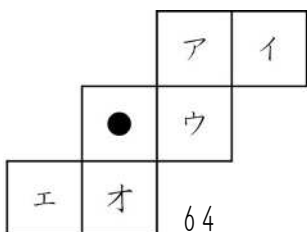
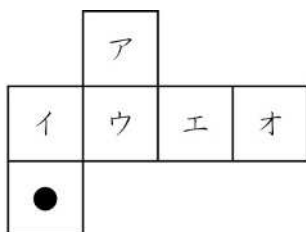


(2) 辺AEに垂直な面はどれですか。すべて書きましょう。

(3) 頂点Eをもとにして、頂点D, C, Gの位置いちをそれぞれ表しましょう。


C(横  cm, たて  cm, 高さ  cm)  
 D(横  cm, たて  cm, 高さ  cm)  
 G(横  cm, たて  cm, 高さ  cm)

2. さいころは、向かい合った面の目の数の和が7になります。下の図はさいころの展開図で、1の目の●だけがかいてあります。6の目をかく面はア～オのそれぞれどれですか。また、自分でさいころの展開図をかいて、1の目と6の目をかいてみましょう。



自分でかいてみよう。



	始めた 日	終わった 日	あてはまるところに○をつけよ う				みなおし たら、○ をつけよ う
			よくでき た	まあまあ できた	あまり できなかつ た	できな かった	
<b>1</b> グラフや表を使って調べよう～折れ線グラフ							
<b>2</b> グラフや表を使って調べよう～整理のしかた							
<b>3</b> 角の大きさの表し方を考えよう							
<b>4</b> わり算のしかたを考えよう							
<b>5</b> 四角形を調べよう							
<b>6</b> そろばん							
<b>7</b> 1億より大きい数を調べよう							
<b>8</b> わり算の筆算を考えよう							
<b>9</b> およその数の表し方を考えよう							
<b>10</b> 計算のやくそくを調べよう							
<b>11</b> 広さを調べよう							
<b>12</b> 小数のしくみを調べよう							
<b>13</b> どのように変わるか調べよう							
小数のかけ算と <b>14</b> わり算を考えよう							
<b>15</b> 分数をくわしく調べよう							
<b>16</b> 箱の形を調べよう							

